

賣藥請賣及行商稅	稅	率	人	員	稅	金
茶蔬菓物行商稅	稅	率	人	員	稅	金
牛乳搾取業稅	稅	率	頭	數	稅	金
。高金 。外金	稅	率	額	額	稅	金
工業稅	不納官損					

九百六

生系製造所稅	稅	率	個	數	稅	金
諸製造所稅	等	級	稅	率	個	所
	何百圓以上					稅
	何百圓未滿					金
職工稅	計					
稅	率	人	員	稅	金	

九百七

ノ部 縣稅

ケノ部 縣稅

○高金 一金 外金	稅	石灰燒稅	稅	炭燒稅	稅	紙漚稅
	率	個	率	個	率	個
○調定額 雜種稅 不納ニ付官損	數	稅	數	稅	數	稅
	金	金	金	金	金	金

九百九

稅	岡染屋稅	稅	染物屋稅	稅	洋服裁縫業稅	稅	寫眞業稅
率	人	率	個	率	人	率	人
員	稅	數	稅	員	稅	員	稅
金	金	金	金	金	金	金	金

九百八

計	遊藝師匠稅		遊藝稼人稅		備人受宿稅	
	何等	何等	何等	何等	何等	何等
	稅	稅	稅	稅	稅	稅
	率	率	率	率	率	率
	人	人	人	人	人	人
	員	員	員	員	員	員
	稅	稅	稅	稅	稅	稅
	金	金	金	金	金	金
	相撲稅					

計	理髮人稅		湯屋稅		計
	何等	何等	何等	何等	
	稅	稅	稅	稅	
	率	率	率	率	
	人	人	人	人	
	員	員	員	員	
	稅	稅	稅	稅	
	金	金	金	金	
	床ヲ有セサルモノ				

ケノ部 縣稅

稅	率	日	數	稅	金	計	遊覽所稅	稅	率	日	數	稅	金	稅	率	日	數	稅	金	
																				興行稅

九百十五

稅	率	日	數	稅	金	計	市場稅	下	調	藝	妓	件	名	稅	率	人	員	稅	金	稅	率	人	員	稅	金

九百十四

獨立漁業	業目	稅率	人員個所數	稅金	屠畜稅	稅率	稅金	乘馬稅	計	擡	擡

水車稅	計	件名稅	稅率	個數	稅金	車稅	計	件名稅	稅率	個數	稅金	船稅	計

幹流本瀬	切築				
全半瀬	切築				
支川	切築				
流シ	網				
計					
採藻	税				
率	人				
員	税				
金					
捕鳥	獸				
率	人				
員	税				
金					
貨牛馬	税				

年月日

何郡長印

税	率	頭	數	税	金

右之通相違無之候也

内務部長殿

長野縣訓令第二十八號

郡役所

縣稅滯納處分報告表明治廿四年度分ヨリ別紙様式ニ倣ヒ調製シ翌年度五月十日迄ニ報告スヘシ
 但明治廿四年三月本縣訓令第三十七號地方稅徵收事務取扱規程中第九條地方稅滯納處分濟報告
 表廢止ス

明治二十五年二月二十六日

長野縣知事 淺田德則

ケノ部 縣稅

九百十九

				何税		何税	
				人員	稅額		
				合計			
納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト	納期限 満了 セキ ナ ル モ セ			
納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト				
納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト	納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト

				何税		何税	
				人員	稅額		
				合計			
納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト	納期限 満了 セキ ナ ル モ セ			
納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト				
納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト	納期限 満了 セキ ナ ル モ セ	縣稅徵收 細收 狀 タ ラ バ シ タ ル モ ト	縣稅 納付 シ タ ル モ ト	完納 シ タ ル モ ト

縣稅滯納處分報告表

其一

縣稅滯納處分報告表

其二

				何税		何税	
				人員	稅額		
				合計			
差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	合計			
差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	合計			
差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	差押 物件 除 ノ ル モ ト	合計			

縣稅滯納處分報告表

其三

九百二十一

備考

- 一 他管廳へ處分屬托セシモノハ相當欄内へ組入ルベシ
- 二 通貨ヲ差押へ徴收シタルモノニ係ル税額人員ハ第一表第八欄へ組入レ該額ハ同欄内ニ朱書ヲ以テ内書スヘシ
- 三 評價ヲ以テ賣却徴收シタルモノニ係ル税額人員ハ第一表第九欄へ組入レ該額ハ同欄内ニ朱書ヲ以テ内書スヘシ
- 四 物件欄内へハ課税品ト雜件トヲ區別シ、土地ハ段別、家屋倉庫ハ棟數、公債證券株券手形ノ類ハ額面ノ金額、債主權ハ其金額、船車ハ艘數輛數、其他ノ雜件ハ石、貫目、個數等ニ區別シ其員數ヲ記載スヘシ
- 五 解除物件ノ欄へハ財産差押後賣却公告着手以前ニ完納セシモノニ對スル物件ヲ記載スヘシ
- 六 公告後ノ解除物件ノ欄へハ處分法第九條ニヨリ完納又ハ代納シタルモノニ對スル物件ヲ記載スヘシ
- 七 裁判所へ照會シテ徴收シタル金額ノ欄へハ處分法第十五條ニ據リ裁判所へ照會シテ徴收シタル金額ヲ記載スヘシ
- 八 滯納處分費中財産差押前ニ係ル金額ハ朱書ヲ以テ相當欄内ニ内書スヘシ
- 九 官捐税金欄内へハ處分法第五條ニ係ル金額ヲモ合算記載スヘシ

○長野縣訓令第二十九號

那吏員給料旅費及廳中諸費并那廳舎建築修繕費ニ關スル翌年度豫算ハ別紙調書ニ依準シ毎年七月十五日限差出スヘシ

明治二十五年三月四日

長野縣知事 淺田徳則

何郡役所

明治何年度那吏員給料旅費及廳中諸費豫算

俸給及諸給

金 内 書記俸給

此譯

何級俸	何級俸	何級俸	何級俸	見習	計
何人					
何圓					

(説明)前年度定額ニ比シ増減ノ理由ヲ詳記スヘシ

金 此譯

雇員給

ケノ部 縣稅

九百二十三

月給何圓	月給何圓	月給何圓	日給何程	日給何程	計
何人					
何圓					

(説明)全前

此譯

旅費

區別	回数	往復延里數	延里程	車馬賃	日常計
出縣旅費	何回	何日	何哩	何程	何程
何事務ノ爲					
巡回旅費					
何々					
臨時巡回旅費					
何々					

(説明)全前

細別	人員	給額	金額(金額ヲ記スヘシ)	備考
小使	何人	月給何圓何人		
給仕	全	日給何程		
臨時雇人夫	全	一人何程		何々ノ爲使用
評價人	全			何々ノ爲使用
寫字料	何一人何枚何人當	全		何々々々ノ爲
試験手當	何人	全		何々ノ爲雇入
臨時取調手當	全			何々ノ爲雇入

(説明)全前

此譯

金 内 (備考ニハ其用途又ハ格別ノ事由アルキ之ヲ記スヘシ)

金 此譯

金 此譯

九百二十五

品名	数量	量	單	價	金額	備考

(説明)全前
金
此譯
文具費

品名	数量	量	單	價	金額	備考

(説明)全前
金
此譯
消耗品費
(數量多ナル者即紙ノ類ハ單價ニ各百枚當リヲ記スベシ)

品名	数量	量	單	價	金額	備考

(説明)全前
金
此譯
圖書及印刷費

品名	数量	量	單	價	金額	備考

(説明)全前
金
此譯
通信運搬費

區別	郵便			一回ノ費	金額	備考
	一種	同	何			

ケノ部 縣稅 九百二十七

電 一 音 信	信 二 音 信	料 何 々	運 搬 費

(説明)全前

此譯

贈
費

區 別	回 數	一 回 ノ 料 金	額 備	考
吏員宿直賄料				
同徹夜賄料				
小使宿直賄料				
同徹夜賄料				

(説明)全前

此譯

雜
費

區 別	回 數	料 金	額 備	考
廳舍借上料	何 棟	壹 ヶ月何程		
倉庫借上料				
何品借上料				
何々				

(説明)全前

合計金

(説明)全前

總
額

何
郡
役
所

明治何年度郡廳舍修繕費豫算

金

郡
廳
舍
修
繕
費

内

何
々
修
繕
費

此譯

テノ部 縣稅

種目	品	質	員	數	單	價	金	額
土	臺	栗何寸角長何間	何	挺	何	程	何	程
大	工	土臺据付工手間	何	人	全		全	
石		土臺下用	何	個	全		全	
釘		何	々	何	百	何	程	全
何	々	何	々	何	々	々	全	

(理由)修繕ヲ要スル事由詳記ヲ要ス

(備考)

- 一 修繕箇所及物件ノ異ル毎ニ前例ニ依リテ各別ニ記載シ尙圖面ヲ添ユルニアラサレハ明瞭ナラサル分ハ修繕箇所ノ圖面添付ヲ要ス
- 一 小破修繕ノ如キモ可成其細別ヲ記載スヘシ
- 一 建築費豫算モ本例ニ依ルヘシ

○長野縣訓令第六十五號

町 郡 役 所
村 役 場

四月一日及十月一日ノ現在ニ依リ縣稅戶數割ノ賦課ヲ受クヘキモノニシテ納期前他町村ヘ轉住スルモノアルキハ元住地町村長ハ其既定賦課額若シハ査定額ヲ轉住地町村長ヘ通知シ及郡長ニ報告スヘシ

但他郡ニ涉ルキハ甲郡長ヨリ乙郡長ニ其旨通知スヘシ

明治二十五年五月十三日

長野縣知事 淺田徳則

○長野縣訓令第百十二號

町 村 役 場

縣稅滯納處分ニ關スル件左ノ通り心得ヘシ

長野縣知事 淺田徳則

明治二十五年七月二十三日

第一條 府縣訓第六十七條ニ依リ徵收スヘキ縣稅ノ滯納處分ハ町村稅ニ於ケルト同ク町村長ニ於テ取扱フヘシ

第二條 前條處分ニ關スル費用ハ總テ町村ノ經濟ニ屬シ其督促令狀手数料ヲ徵收スルハ町村條例ノ規定ニ依ルヘシ

第三條 國稅滯納處分法第四十條ニ依リ買上クヘキ物件ノ代金ハ郡長ニ請求シ其物件ハ郡長ニ引渡スヘシ

第四條 同法第十一條ニ依リ他ノ地方管内ヘ囑託スヘキモノハ直ニ當該市町村長ニ囑託スヘシ但府縣制ヲ施行セサル地方管内ニ係ルモノハ縣知事ヲ經由スヘシ

第五條 本令ハ發布後ノ徵收期ニ係ルモノヨリ施行スヘシ

ケノ部 縣稅

○長野縣訓令第百十三號

縣稅滯納處分ニ關スル件左ノ通心得ヘシ

明治廿五年七月廿三日

長野縣知事 淺田德則

郡 役 所

第一條 府縣稅徵收法第七條ノ場合ニ於ケル滯納處分ハ郡長ニ於テ取扱フヘシ

第二條 國稅滯納處分法第四十條ニ依リ買上ケタル物件ノ處置ハ郡長ヨリ其時々伺出ツヘシ

第三條 同法第八條ニ係ル諸費ハ郡役所廳費ヲ以テ支辨シ其收入ニ係ルモノハ雜收入トシテ取扱フヘシ

第四條 同法第二條其他ニ掲グル收入官吏ノ事務ニシテ命令ニ屬スルモノハ郡長執行ニ屬スルモノハ出納吏之ヲ取扱フヘシ

○長野縣訓令第百五十七號

明治廿五年度以降縣稅每半年度徵收濟ノ金額ハ別紙書式ニ據リ報告書ヲ製シ前期ハ十月廿日後期ハ四月廿日限リ差出ヘシ

但廿五年度前期徵收濟報告書ハ此際差出ヘシ

明治廿五年十一月廿九日

長野縣知事 淺田德則

郡 役 所

明治何年度縣稅前(後)半期徵收濟報告書

種 類	徵 收 濟 額	上 欄		下 欄	
		郡役所臨時收入額	一町村收入額	計	計
營 業 稅	一〇〇〇	二〇〇〇	八〇〇	一〇〇〇	八〇〇
雜 種 稅	〇	〇	〇	〇	〇
戶 數 割	〇	〇	〇	〇	〇
計	一〇〇〇	二〇〇〇	八〇〇	一〇〇〇	八〇〇

右及報告候也

年 月 日

長野縣知事宛

某 郡 長 氏 名 印

縣稅收支

○長野縣令第三十四號

長野縣爲換方規則別紙之通相定メ來ル四月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治二十五年三月二十六日

長野縣知事 淺田德則

長野縣爲換方規則

第一條 長野縣爲換方ハ縣稅及備荒儲蓄其他縣ノ經濟ニ屬スル現金ノ保管出納ヲ取扱フ所トス

第二條 前條ノ爲換方ヲ分テ左ノ三種トス

第二(一)爲換方

テノ部 縣稅收支

第二 爲換方取扱店

第三 爲換方出張所

第三條 此規則ニ於テ官署ト稱スルハ監獄署、那役所、警察署、監獄支署、縣立學校、縣立病院、土木吏員派出所及道路開鑿委員派出所其他縣廳所屬ノ官署ヲ總稱ス但警察分署直稅分署及間稅分署ハ此限ニアラス

第四條 此規則ニ於テ單ニ爲換方ト稱スルハ爲換方、爲換方取扱店及爲換方出張所ヲ總稱ス

第五條 縣廳下ニ爲換方及爲換方取扱店各郡役所々在地其他必要ト認ムル場所ニ爲換方取扱店及爲換方出張所ヲ置ク

第六條 爲換方ノ名稱其位置及出納ノ區域ハ別表ニ據ル

第七條 爲換方出張所ハ其所轄ノ爲換方若クハ爲換方取扱店ニ於テ之ヲ統轄ス

第八條 知事ハ隨時検査員ヲ派遣シテ爲換方現金出納ノ實況ヲ検査セシム

第九條 爲換方ニ於テ領收スル現金ハ其持參人ノ目前ニ於テ之ヲ鑑定スヘシ

第十條 爲換方ニ於テ仕拂フヘキ現金ハ其爲換方ニ現在ノ通貨ヲ以テ之ヲ仕拂フヘシ

第十一條 爲換方ハ規定ニ反スル收支ヲ執行スルコトヲ得ス

第十二條 爲換方ノ出納時限ハ縣廳若クハ其所屬官署ノ執務時限ニ據ル但至急ヲ要スル收支及納期ニ際シ領収金ノ幅湊スル場合ニ於テ當該收支命令官ノ命令アルトキハ此限ニアラス

第十三條 爲換方ハ納入ヨリ徵稅令書、納入令書、納付書若クハ戻入命令ヲ添ヘ現金ノ納付ヲ受ケタルトキハ即時其領取證ヲ交付スヘシ但縣廳若クハ其所屬官署ニ納ムヘキ現金保管ノ爲メ其納付ヲ受ケタルトキハ即時預リ證ヲ製シ其原符ニ印鑑ヲ徵シ該預リ證ヲ交付スヘシ

第十四條 爲換方ハ出納吏ヨリ現金拂込書ヲ添ヘ現金ノ拂込ヲ受ケタルトキハ即時別符ヲ切離シ領收證ヲ送付スヘシ

第十五條 爲換方ハ仕拂命令若クハ預リ證ヲ持參シ現金ノ仕拂ヲ請求スルモノアルトキハ仕拂命令ハ案内書ニ預リ證ハ原符並ニ印鑑ニ對查シ之ヲ引替ニ現金ヲ交付スヘシ

第十六條 爲換方ニ於テ出納吏ヨリ送金命令ヲ受ケタルトキハ現金ヲ受取人所在地ニ送付シ其交付人ヲシテ電報爲換方以テ送付シタルモノハ適宜ノ領收證其他ハ出納吏ヨリ發シタル規定ノ領收證ト引替ニ現金ヲ交付セシムヘシ但事實領收證ヲ引替ニ之ヲ交付セシムルコトヲ得サル場合ニ於テハ渡濟直ニ其領收證ヲ徵スヘシ

第十七條 左ノ場合ニ於テ爲換方ハ其事由ヲ仕拂命令持參人ニ告ケ仕拂ヲ拒ムヘシ

第一 仕拂命令ノ案内書ニ符合セサルトキ

第二 仕拂命令汚損シテ案内書ニ照合シ難キトキ

第三 仕拂命令書振出ノ日ヨリ十日間ヲ經過シタルトキ

第四 案内書ノ未ダ到達セサルトキ

第十八條 前條ノ仕拂ヲ拒マレタル者ハ其事由ヲ出納吏ニ申立其第一乃至第三ノ場合ニ於テハ仕拂命令ノ再發ヲ請求スルコトヲ得仕拂命令ヲ爲換方ニ持參セサル以前ト雖モ其第二第三ノ場合ナルトキ亦全シ但第二第三ノ場合ニ於テハ汚損ノ日時場所及其事由若クハ仕拂期限内ニ仕拂ヲ請求スルコトヲ得サリシ事由ヲ證明スヘシ

第十九條 仕拂命令若クハ出納吏ノ發シタル規定ノ領收證用紙ヲ亡失シ又ハ汚損シテ其要部ヲ認メ難キニ至リタルトキハ記名者ヨリ其旨ヲ仕拂命令若クハ領收證用紙ニ指定シタル爲換方ニ届

出ヘシ但汚損ノ場合ニ於テハ該命令若シハ用紙ヲ屆書ニ添付スヘシ
 第二十條 前條屆書ニハ前ニ收支命令官ニ差出シタル請求書ニ押捺シタル印章ト同一ノ印章ヲ用
 非爲換方ニテ承合シ左ノ事項ヲ記載スヘシ
 第一 亡失汚損ノ日時場所及其事由但亡失日時場所ヲ知ル能ハサルトキハ其旨
 第二 仕拂命令ナルトキハ第一ノ外金額番號年度科目振出日付收支命令官出納吏ノ氏名爲換方
 名受取人氏名住所
 第三 領收證明紙ナルトキハ第一ノ外金額爲換方名用紙ヲ交付シタル縣廳若クハ各官署名受取
 人氏名住所
 第廿一條 爲換方ニ於テ前條ノ屆書ヲ受ケタルトキ既ニ仕拂濟ナルトキハ其旨ヲ届出人ニ告ケ居
 書ヲ返付シ又仕拂以前ナルトキハ屆書ノ領收證明紙ヲ交付シ案内書ニ仕拂故障アル旨ヲ付箋シ置キ
 該屆書及添付書類ヲ當該出納吏ニ送付スヘシ
 第廿二條 出納吏ニ於テ前條ノ屆書ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ正當ナリト認ムルトキハ其旨ヲ
 屆書ニ記入シ署名捺印シタル後收支命令官ノ檢印ヲ得テ爲換方ニ還付シ爲換方ハ受取人ニ通知
 シテ屆書ノ領收證明紙ヲ引替ニ仕拂ヲナスヘシ
 第廿三條 受取人ニ於テ前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ屆書ノ領收書裏面ニ年月日金額及領收ノ旨
 ヲ記入シ署名捺印シテ之ヲ爲換方ニ返付シ現金ヲ受取ルヘシ
 第廿四條 納入令書、現金拂込書、仕拂命令、送金命令、戻入命令及預リ證ハ別紙自第一號至第六
 號書式ニ依ル

長野縣爲換方名稱位置及出納區域		爲換方名	元締取扱所位置	區域	爲換方出張所名	區域
長野縣爲換方	上水内郡長野町	長野縣爲換方	上水内郡長野町	上水内郡	長野	上水内郡ノ内 長野縣役所 長野縣立醫院 長野縣立學校
田中銀行	二千三百一番地			上高井郡	須坂	上高井郡
				東筑摩郡	松本	東筑摩郡ノ内 松本監獄支署 松本梅原病院
				西筑摩郡	福島	西筑摩郡ノ内 西筑摩郡役所 福島警察署
				諏訪郡	諏訪	諏訪郡
				上伊那郡	伊那	上伊那郡
				南安曇郡	科野	南安曇郡
				上水内郡	長野	上水内郡ノ内 長野監獄署
				下水内郡	飯山	下水内郡
				更級郡	鹽崎	更級郡
				埴科郡	屋代	埴科郡

信濃銀行	二千二百五十四番地	南佐久郡 白田	南佐久郡
		北佐久郡 岩村田	北佐久郡
		北安曇郡 大町	北安曇郡ノ内 高府街道改修掛大町派出所
		下高井郡 中野	下高井郡
長野縣爲換方 第六十三國立銀行	上水内郡長野町二千三百一番地 取扱店 田中銀行支店	下高井郡 中野	下高井郡
長野縣爲換方 第十九國立銀行	上水内郡長野町 七百九十七番地 支店	小縣郡 上田	小縣郡
長野縣爲換方 第十四國立銀行	上水内郡長野町 二千三百一番地 取扱店 田中銀行支店	下伊那郡 飯田	下伊那郡ノ内 道路開鑿委員 飯田派出所 但元額ヲ長野支店ニ於テモス
長野縣爲換方 第百十七國立銀行	上水内郡長野町 二千三百一番地 取扱店 田中銀行支店	東筑摩郡 松本	東筑摩郡ノ内 尋常中學校 東筑摩郡役所
長野縣爲換方 松本銀行	東筑摩郡松本町 百四十二番地	北安曇郡 大町	北安曇郡ノ内 大町警察署
		下伊那郡 飯田	下伊那郡ノ内 警務所、飯田警察署、飯田梅田醫院、土木部員出張所
		西筑摩郡 山口	西筑摩郡ノ内 山口派出所
		西筑摩郡 水曾	西筑摩郡ノ内 水曾派出所

備考
本縣ノ出納ハ田中銀行及信濃銀行ニ於テ之ヲ取扱フ

第一號書式 用紙適宜 縱五寸五分 橫一尺五分

欄内 縱四寸五分ノモノ三枚接續

(書 令 入 納)

元帳 刻印

一金何程

但何々(收入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右明治何年何月何日 限リ長野縣爲換方何銀行 (又ハ何地出張所)へ納入スヘシ

明治何年何月何日 長野縣廳又ハ何官署収支命令官々氏名 (印)

第何號	出納吏官氏名	納人	何郡何町村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

(書 證 収 領)

一金何程

但何々(收入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右正ニ領収候也

明治何年何月何日

長野縣廳又ハ何官署出納吏官氏名 (印)

第何號	出納吏官氏名	納人	何郡何町村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

爲換方 取扱主 任取扱印

爲換方 印

長野縣爲換方	上水内郡長野町 二千三百一番地	東筑摩郡 松本	東筑摩郡ノ内 尋常中學校
第十四國立銀行	取扱店 田中銀行支店	北安曇郡 大町	北安曇郡ノ内 大町警察署
長野縣爲換方 第百十七國立銀行	上水内郡長野町 二千三百一番地 取扱店田中銀行支店	下伊那郡 飯田	下伊那郡ノ内 飯田警察署
長野縣爲換方	東筑摩郡松本町 百四十二番地	西筑摩郡 山口	西筑摩郡ノ内 山口派出所
松本銀行		西筑摩郡 木曾	西筑摩郡ノ内 木曾派出所

備考
本廳ノ出納ハ田中銀行及信濃銀行ニ於テ之ヲ取扱フ

第一號書式 用紙適宜 縱五寸五分 橫一尺五分 欄内 縱四寸五分 ノモノ三枚接續

(書 令 入 納)

元帳
制印

第 何 號	出納吏官氏名	撥 納 人	何 郡 何 町 村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

一金何程

但何々(收入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右明治何年何月何日限リ長野縣爲換方何銀行
(又ハ何地出張所)へ納入スヘシ

明治何年何月何日 長野縣廳又ハ何官署收支命令官々氏名 (印)

爲換
方印

第 何 號	出納吏官氏名	撥 納 人	何 郡 何 町 村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

一金何程

爲換
取撥主
任印

但何々(收入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右正ニ領収候也

明治何年何月何日 長野縣廳又ハ何官署出納吏官氏名 (印)

出納
更印

爲換
方印

第 何 號	出納吏官氏名	撥 納 人	何 郡 何 町 村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

一金何程

爲換
取撥主
任印

但何々(收入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右明治何年何月何日長野縣爲換方何銀行(又ハ

何地出張所)へ納入

爲換
方印

(符 別)

(書 證 収 領)

(書 込 拂)

第 何 號	明 治 何 年 度 何	々	(款)
-------	-------------	---	-----

一金何程

右拂込候也

明治何年何月何日 長野縣廳又ハ何官署出納吏官氏名^印

第 何 號	明 治 何 年 度 何	々	(款)
-------	-------------	---	-----

出納吏官氏名

一金何程

右正ニ領收候也

明治何年何月何日 長野縣爲換方何銀行又ハ何地出張所^印

第 何 號	明 治 何 年 度 何	々	(款)
-------	-------------	---	-----

出納吏官氏名

一金何程

右明治何年何月何日長野縣爲換方何銀行又ハ何地出張所へ拂込

(符 別)

第三號書式 用紙最堅牢ナル西洋紙 縱五寸五分 欄内 縱四寸五分 ノモノ三枚接續
 備考雜部ハ科目ノ位置ニ豫備金又ハ一時取扱金ト記入スヘシ

(原 符) (仕 拂 命 令) (案 内 書)

明治何年 何月何日	第何號 某年度歳出(又ハ歳入雜部) 何々(款) 何々(項) 何々(目) 金(參百圓也) 某 渡 (又ハ某外何人代理某渡) 長野縣爲換方何銀行(又ハ何地出張所)	收支命 令官印	第何號 某年度歳出(又ハ歳入雜部) 何々(款) 何々(項) 何々(目) 金(參百圓也) 某 渡 (又ハ某外何人代理某渡) 本行之金額此仕拂命令振出ノ日ヨリ十日以内ハ何時ニテモ 持參人ニ仕拂フヘシ 何官署收支命令官 (調定濟) 官 氏 名 (印) 出 納 吏 明治何年何月何日 官 氏 名 (印) 長野縣爲換方何銀行(又ハ何地出張所)	收支命 令官印	第何號 某年度歳出(又ハ歳入雜部) 何々(款) 何々(項) 何々(目) 金(參百圓也) 某 渡 (又ハ某外何人代理某渡) 此仕拂命令本日發行ス 長野縣廳又ハ何官署收支命令官 (調定濟) 官 氏 名 (印) 出 納 吏 明治何年何月何日 官 氏 名 (印) 長野縣爲換方何銀行(何地出張所)
	支出ノ目的 何々(仕拂又ハ下戻ノ目的ヲ詳記スヘシ)		支出ノ目的 何々(仕拂又ハ下戻ノ目的ヲ詳記スヘシ)		300,000 長野縣爲換方何銀行(何地出張所)

(領 取 證 書)

(別 符)

(送 金 命 令)

(原 符)

明治何年何月何日送金命令第何號 受取人 何郡何町村 某
明治何年何月何日(歲入雜部) 何々 (款) 長野縣廳又ハ何官署

一金何程

但何々(仕拂金ノ事由ヲ詳記スヘシ)

右正ニ領收候也

右(受取人)

明治何年何月何日

某

印

長野縣爲換方何銀行(又ハ何地出張所)

收 支 命 令 官 印

第何號 某年度歳出(又ハ歳入雜部) 何々(款) 何々(項) 何々(目)

金何程

何郡何町村某渡

長野縣廳ハ何官署收支命令官 官氏名(印)

(調定濟)

明治何年何月何日

出納吏

官氏名(印)

長野縣爲換方何銀行(又ハ何地出張所)

收 支 命 令 官 印

第何號 某年度歳出(又ハ歳入雜部) 何々(款) 何々(項) 何々(目)

金何程

何郡何町村某渡

本行之金額送金スヘシ

長野縣廳又ハ何官署收支命令官 官氏名(印)

(調定濟)

明治何年何月何日

出納吏

官氏名(印)

長野縣爲換方何銀行(又ハ何地出張所)

支出ノ目的

仕拂又ハ下戻ノ目的ヲ詳記スヘシ

收 支 命 令 官 印

明治何年 何月何日

第何號 某年度歳出(又ハ歳入雜部) 何々(款) 何々(項) 何々(目)

金何程

何郡何町村某渡

長野縣爲換方何銀行(又ハ何地出張所)

支出ノ目的

仕拂又ハ下戻ノ目的ヲ詳記スヘシ

第四號書式

但領收證ハ欄外ヲ併セ横五寸五分

用紙仕拂命令ニ全シ 縦八寸五分 欄内横四寸五分 ノモノ因枚接續

備考仕拂命令ニ全シ

第五號書式 用紙寸法トモ納入令書ニ全シ
備考 雜部ハ科目ノ位置ニ豫備金又ハ一時取扱金ト記入スヘシ

(原)

(符)

(令 命 入 戻)

(別)

(符)

第何號	出納吏官氏名	返納人	何郡何町村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

一金何程

但何々(戻入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右明治何年何月何日限り長野縣爲換方何銀行
(又ハ何地出張所)へ返納スヘシ

明治何年何月何日

第何號	返納人	何郡何町村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)

一金何程

但何々(戻入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右明治何年何月何日限り長野縣爲換方何銀行
(又ハ何地出張所)へ返納スヘシ

明治何年何月何日

長野縣廳又ハ何官署收支命令官々 氏名 ㊦
長野縣廳又ハ何官署出納吏官 氏名 ㊦

右明治何年何月何日領収

方印

第何號	出納吏官氏名	返納人	何郡何町村	某
明治何年度	何々(款)	何々(項)	何々(目)	

一金何程

但何々(戻入ノ目的ヲ詳記スヘシ)

右明治何年何月何日長野縣爲換方何銀行又ハ
何地出張所)へ返納

方印

第六號書式 用紙最堅牢ナルモノ 縦五寸五分 横九寸 欄内縦四寸五分ノモノ 貳枚接續

(原) (付) (預) (證)

第 何

號

預
ケ
人
印
鑑
印

何郡何町村何番地

某

一金何程

取
扱
主
任
印

但何々(預)リ金ノ事由ヲ詳記スヘシ

右明治何年何月何日預リ

第 何

號

預
ケ
人
印
方
爲
換

何郡何町村何番地

某

一金何程

取
扱
主
任
印

但何々(預)リ金ノ事由ヲ詳記スヘシ

右正ニ預リ候也

明治何年何月何日 長野縣爲換方何銀行又ハ何地出張所

方
爲
換
印

○乙第六十六號

從來日給雇ノモノ給與方月給何圓ノ割等ヲ以テ日給ヲ出算シ毛位以下ヲ存シ候向有之一定ナラス
調査上不都合ニ付自今日給雇ノモノハ都テ一日當リノ金額ヲ厘位ニ止メ給與スヘシ此旨相違候事
明治十五年六月九日
長野縣令 大野誠

郡 役 所

○乙第七十七號

郡 役 所
戶 長 役 場
地方税出納閉鎖期限左之通假定候條此旨相違候事
長野縣令大野誠代理
長野縣大書記官 鳥山重信

明治十六年五月十九日

地方税出納閉鎖

一凡ソ地方税ノ出納ハ其年度ヲ過クル四ヶ月(翌年度六月)ヲ限り閉鎖スルモノトス
但聯帶支辨スル者亦同シ
一建築修繕等ノ事業ニシテ該年度豫算ニヨリ着手シタルモノ事故アリ期限内ニ竣成セサルキハ其
事由ヲ具シ許可ヲ得テ執行スヘシ

十八年乙第
四十四號ヲ
以テ本文ノ
通リ改正ス

○丙第八十五號

地方税出納閉鎖期限左之通假定候條此旨相違候事

各通 師範學校
醫學校

明治十六年五月十九日

長野縣令大野誠代理

長野縣大書官 鳥山重信

地方税出納閉鎖

一凡ソ地方税ノ出納ハ其年度ヲ過ルル四ヶ月(翌年度六月)ヲ限り閉鎖スルモノトス

但聯帶支辨スル者亦同シ

一建築修繕等ノ事業ニシテ該年度豫算ニヨリ着手シタルモノ事故アリ期限内ニ竣成セサルキハ其事由ヲ具シ許可ヲ得テ執行スヘシ

○丙第三百三十六號

師範學校

梅毒病院

師範學校梅毒病院費出納規程別冊之通相定候條明治十六年度ヨリ施行可致此旨相違候事

明治十六年七月十七日

長野縣令大野誠代理

長野縣大書官 鳥山重信

縣立學校及梅毒病院費出納規程

十八年三月十一日
第九十一號
以テ括弧内
十月トアリ
改メ

第一章 總則

第一條 師範學校及梅毒病院等ニ要スル百般ノ費用ヲ收支スルハ第四課ノ管掌ニシテ其各所ヘハ概算金ヲ交付シ置之カ精算報告ヲ得テ本拂ノ順序ヲ爲スモノトス

第二條 豫算調理及決定額ヲ各所ヘ割當シ或ハ費目中彼是流用シ増減ヲナス等ノ事務ハ各主務課ニ於テ成規ニ據リ第四課ヘ合議ノ上之ヲ處分シ決判ノ後第四課ヘ報告スヘシ

第二章

各所金錢出納

第四條 學校及梅毒病院ハ豫メ金員ヲ交付シ其出納ヲ處辨セシムルヲ以テ第一號第二號離形ニ倣ヒ帳簿ヲ製シ收支ノ都度遺漏ナク之ニ登記スヘシ

但金員請求書ハ第三號書式ニ據ルヘシ

第五條 學校及梅毒病院ニ於テ支出ヲ執行スルキハ回議書ヲ作り收支命令書(校長ハ院長)ノ決印ヲ得テ之ヲ爲ヘシ

但請求書ヲ得テ支出スルモノハ其請求書ヘ收支命令者(校長又ハ院長)ノ認印ヲ受テ以テ回議ニ代用スルコトヲ得

第六條

第七條

第八條

廿五年四月
爲替方規則
ニ依リ本規則
ノ通リ消滅

廿四年七月
四號
豫算規程

廿五年四月
廿五年四月
豫算規程

十八年度ヨ
リ豫算ノ自
然消滅

ケノ部 縣稅收支

醫學校廢止
ニ付本條消
滅

廿五年訓令
第三十四號
ニテ消滅

廿五年乙種
二三四號ノ
消滅ニテ

爲替方規則
ヲ以テ本文
ノ通り改正

廿五年訓令
第九十四號
ニ依リ消滅

第九條

第十條

第十一條

第十二條 學校及梅毒病院ハ第九號離形ニ倣ヒ日計簿ノ殘高ヲシテ毎月三回以上計表ヲ製シ其計
數ヲシテ差違ナカラシムヘシ
但毎月盡日ハ之ヲ關製スルモノトス

第十三條 學校及梅毒病院ノ現金收支及監守ハ爲替方ヲシテ掌ラシム

第十四條 前條各所ト爲替方トノ間ニ金錢預ケ帳預リ帳ノ兩帳簿ヲ設ケ金員ヲ預ケ入ルキハ其
員數ヲ騰記セシメタル後豫テ受領シタル金券ヲ交付シ又振出券ヲ以テ現金ニ交換シタルモ同
シク之ニ騰記セシメ振出券ヲ受領スヘシ尤兩帳簿ハ第十一號離形ニ倣ヒ金員騰記ノ際ハ收支命
令者(校長又ハ院長)ノ割印ヲ爲シ而シテ金錢預ケ帳ハ爲替方ヘ下付シ預リ帳ハ各所ヘ領置スヘ
シ

第十五條

第三章 各所物品ノ出納

廿五年訓令
第九十四號
ニ依リ消滅

第十六條 凡物品ハ第十二號離形ニ倣ヒ受拂簿ヲ設ケ消耗品ト備品トヲ各種類ニ區別シテ之カ記
帳ヲナシ其渡方ヲ爲スルハ受取人ノ證印ヲナサシメ交付スルモノトス

第十七條 凡備付品ハ第十三號離形ニ倣ヒ書留簿ヲ設ケ各掛リ渡及其種類ヲ區別シテ新調破損等
ノ都度其増減ヲ登錄スヘシ
但每會計年度尾ニ於テ現品ト照査ヲナスモノトス

第四章 決算順序

シノ部 税縣收支

(表紙)

第壹號

何年
日計簿

此形ハ師範學校梅毒病院ノ各所ヘ通シテ記帳
ノ大體ヲ示スノミ故ニ其收支ノ科目ハ簡所限豫
算科目ニ據リ登記スル勿論ナリ以下準テ同シ
此諸形ノ外ニ補助簿ヲ設クルハ適宜タルヘシ
ト雖トモ其式様ハ形ヲ以縣聽ノ認可ヲ受クヘシ

何
梅毒病院校

本							
廳							

クノ部
縣稅收支

					同	七月一日	年月日
					受	豫算高	摘要
					取	壹万四千三百圓	借
							貸
					千		
					圓	壹万四千三百圓	殘
					壹万三千三百圓		

九百四十六

現							
金							

キノ部 縣稅收支

九百四十七

クノ部 縣稅收支

假							
出							

九百四十九

	同	同	同	同	同	七月一日	年月日
	何々收入	代半紙外何品買上 三十日	付追拂 何某旅費不足二 廿五日	何某外何人何月 分月俸 十七日	何某外登人何地 巡回旅費假拂	本月分經費受取	摘要
	百圓					千圓	借
		拾圓	五圓	五百圓	二拾圓		貸
	五百六拾五圓		四百七拾五圓	四百八拾圓	九百八拾圓	千圓	殘

九百四十八

ケノ部 縣稅收支

俸							
給							

九百五十一

					同	七月一日	年月日
					廿五日	何某外登人 何地巡回旅費	摘要
						何某旅費成算	借
							二拾圓
					拾		貸
					圓		
					拾		殘
					圓		二拾圓

九百五十

同院梅
斷以ハ推
下階病

ケノ部 縣稅收支

九百五十三

旅								
費								

					同 十七日	七月一日	年月日
					何某外何人 何月分月給	豫算高	摘要
					五 百 圓		借
						六 千 圓 六 千 圓	貸
					五 千 五 百 圓		殘

九百五十二

ケノ部 縣稅收支

生徒費							

九百五十七

						同 三十日	七月一日	年月日
						代半紙外何品買上	豫算高	摘要
						拾圓		借
							千五百圓	貸
						千四百九拾圓	千五百圓	殘

九百五十六

タノ部
縣稅收支

營									
繕									
費									

九百五十九

						七月一日	年月日
						豫算高	摘要
							借
						五千圓五千圓	貸
							殘

九百五十八

年月日	摘要	借	貸	殘
七月三十日	何々受入		五拾圓五拾圓	

(表紙)

第二號

(以下生徒貸費口別簿需用費口別簿ハ日計簿ニ拘ハラヌ管其書載方ヲ示スノミ)

何年度

何費科目類別簿

何 學
梅 毒
病 院
校

年月日	摘要	借	貸	残
	旅費			
	教員巡回旅費			

年月日	摘要	借	貸	残
七月廿五日	教員何某何々ニ付何 地巡回トシテ七月一 日出發十日迄巡回			
	何村ニ至ル十一日ヨ リ廿日マテ同所滞在 何日歸著	拾五圓		
				拾五圓

第十六年丙寅
百五十九號

第三號

何費請求書

高金何程

明治何年何月分

一金何程

請求高

外

金何程

領收濟

金何程

領收未濟

右御渡有之度及請求候也

年月日

收支命令者(校長)

何 某印

出納吏宛

九百七十六

(豫マ前額ヲ十二分シ一ヶ月)

第九號

何費明治何年七月三十一日計算表

(此計算表ハ日計簿各題ニ就キ殘高ヲ登記ス梅非滿院モ勘定科目準之)

借	勘定科目	金額	貸			
			勘定科目	金額		
本	應	壹萬三千三百圓	俸	給	五千五百圓	
現	金	五百六拾五圓	旅	費	七百八拾五錢	
假	出	拾圓	校	費	千四百九拾圓	
			徒	費	五千圓	
			營	繕	費	千圓
			不用品賣却代	代	五拾圓	
			何	々	五拾圓	
總計		壹萬三千八百七拾五圓	總計		壹萬三千八百七拾五圓	

ケノ部 縣稅收支

九百七十七

表紙裏

印
 何 何 鑑
 某 某

表紙

第十一號
 至明治何年何月
 金銀預ヶ帳
 何 學 梅壽病院
 校

(◎ハ朱書)

日 月 日
 主 任
 金 何 程 預ヶ高
 内
 金 何 程 印
 受取高
 差引金何程
 被受取印
 印

表裏

第十一號ノ内
 至明治何年何月
 金銀預ヶ帳
 何銀行又ハ何々

ケノ部 縣稅收支

表紙裏

印 艦
○印頭取 何 某
○印何々 何 某

月 日
○抜入 預り高
金 何 程
内
○抜入 上納高
金 何 程
○抜入
差引金何程
○校長割印ス
○職員割印ス

八百八十

(表紙)

第十三號

何 年 度
需 用 品 受 拂 簿

何 學 校
梅 毒 病 院

ケノ部 縣稅收支

九百八十一

					何々
年月日	摘要	借	貸	残	

					半紙
年月日	摘要	借	貸	残	
何月何日	買入	貳十拾錢帖		十帖	
何月何日	何懸り渡證印		三帖	七帖	
何月卅一日					
通計	何何	何何	何帖		

〔金員ハ買入代ノミ記入シ需用費
口別簿モ代用ス以下同斷
毎月盡日ニハ通計ヲ記スヘシ〕

第十三號

(表紙)

備品書留簿

何
梅 學
毒 校
病 院

シノ部

縣稅收支

九百八十五

椅子

(修繕ヲ加ヘ再度用ル分ハ受拂ニ不相立
其修繕費ノミ記入ス)

年月日	摘要	借	貸	残
何月何日	新調	何十 圓脚		四十 脚
何月何日	破損減		壹 脚	三十九 脚
何月何日	何脚修繕代	何 圓		三十九 脚
何月何日	何掛渡印		九 脚	三十 脚

九百八十四

町村制施行
ニ付消滅行

廿四年訓令
第百廿五號令
ニヨリ消滅

爲替方規則
ニヨリ自然
消滅

廿五年訓令
第百九十四號令
收交証明規程
ニヨリ消滅

第八條 那役所經費定額外臨時増費ヲ要スルハ前以テ其事由ヲ具申シ許可ヲ受クヘシ其許可ヲ俟メヌシテ事業ニ着手スルヲ得ス
但非常天災ノ如キ豫知スヘカラサルモノハ此限ニアラス

第十條

第十一條 那役所ヘハ若干ノ豫備金ヲ置キ魚眉ノ費途アルニ際シ繰替セシム尤繰替ヲ執行セシトハ速ニ其筋ヘ請求シテ之カ戻入ヲナスヘシ

第十二條 那役所ニ於テ保管スル金錢ハ經費其他各種類ニ應シ其區別ヲ立テ彼是混同スヘカラス
第十四條 第二章 金錢及物品ノ出納

第十五條 那役所ニ於テ保管スル金錢ハ豫テ本縣知事ノ命令ヲ以テ定メタル爲換方ニ預ケ切符ヲ以テ其收支ヲ執行スヘシ

第十六條 那役所ニ於テ收入スル金錢ハ先爲換方ヲシテ其員數ヲ計査シ眞贋ヲ鑑定セシメタル上爲換方ノ預リ切符ヲ關製セシメ別段ノ規則アルモノハ其規則ニ據リ受入ノ順序ヲ爲スヘシ

第十七條 仕拂金ハ一定ノ切符用紙ニ會員事由受取人ノ姓名等ヲ記入シテ之ヲ交付シ爲換方ニ就キテ現貨ト交換セシムヘシ

第十八條 收入金ハ第十六條ノ順序ヲ畢リタル後別段規則アルモノ、外直チニ領收證書ヲ作り納

但仕拂切符ハ收支命令者署名捺印シ出納吏認印スヘシ

第十九條 那役所ト爲換方ノ間ニ於ケル金錢授受ノ順序ハ爲換方命令書ニ從ヒ甲乙帳簿ヲ雙方ニ備置キ日々授受スル金錢ノ高チ雙方同一ニ記載シ收支命令者之ニ捺印シ出納吏及ヒ爲換方役員捺印シ以テ其證據トスヘシ

第二十條 那役所ノ出納ハ日々退廳時限前一時ヲ限リ閉鎖スルモノトス閉鎖ノ時ニ至レハ當日收支及殘金ヲ甲乙帳簿ヘ登記スヘシ

但時機ニ據リ本條期限ヲ伸縮スルハ收支命令者ノ指揮ニ從フヘシ

第二十一條 凡金錢ノ出納ハ第四條ノ主旨ニ基キ先ツ主任者ニ於テ回議ヲ作り納證書又ハ請求書ヲ添付シ收支命令者ノ決判ヲ得テ而後其出納ヲ執行スヘシ

但假拂精算及更訂記帳ノ類モ亦本條ニ準ス

第二十二條 日々出納スル金錢及ヒ更訂ト記帳トニ論ナリ種類ノ異同ト員數ノ多少ト問ハヌ悉皆日計簿ヘ登記スヘシ

第二十三條 第二十四條 收入金ノ内ヲ以テ經費其他ノ費途ニ振替フヘキ旨出納吏ヨリ通知シタルハ直チニ振替ノ順序ヲ爲シ其振替タル費金ノ領收證書ヲ送致スヘシ而シテ出納吏ヨリ發シタル振替證書ハ他日收入金納付ノ節ニテ現金ニ代用スヘシ

第二十五條 收支命令者ハ日々出納閉鎖ノ時現金受拂簿ヲ檢閲シ其受入タル金錢ハ上納證書等ニ其仕拂タル金錢ハ受取證書其他ノ證據書類ニ對照シ以テ計算ノ確實ナルヲ認定シタル上該帳簿ノ現金高ニ捺印スヘシ

ノ部 縣稅收支

廿四年訓令
第百一十一號令
ノ以テ本條
ノ改正

廿四年七月
達甲第百十
四號ニ依リ
消滅

第十八年訓令
第百四十一號
減額ニヨリ消
廿五年訓令
第百四十四號
ニヨリ消減
町村制施行
ニヨリ消減

第二十六條 日計簿ノ殘高ハ毎月三回以上計表ヲ製シ出納吏及收支命令者之ニ檢印スヘシ
但毎月盡日ハ之ヲ調製スルモノトス

第二十七條 郡役所ニ於テ貯藏スル備品消耗品モ亦其受拂ヲ帳簿ニ登記シ其殘高ニ收支命令者檢
印シ時々現品ト照査スル等第二十五條ニ準據スヘシ

第二十八條 第二十五條第廿七條ニ掲グル諸般ノ檢査ハ時宜ニ依リ所員ニ命ジ代理セシムルヲ得
ヘシ

第二十九條 郡役所ニ於テ備品等ヲ所員ニ交付スルハ第四條ノ主旨ニ基キ收支命令者ノ許可ヲ
受ケタル上付與スヘシ而シテ其交付シタル物品ヲ保管スル證トシテ備品預リ帳簿ニ預リ人ノ姓
名ヲ署シ証印ヲ押シシムヘシ

第三十條 所員ノ保管スル物品ノ内破損ニ由リ更ニ同品ト交換スルハ再ヒ證印帳ニ署名證印セ
シムルヲ要セス尤返納若クハ廢物ニ屬シタルハ廢ノ證印ヲ消却スヘシ

第三十一條 消耗品ヲ所員ニ支給スルニハ豫テ受渡通帳ヲ設ケ置キ需用者押印ノ上收支命令者ノ
檢印ヲ受ケ而後現品ヲ授受スヘシ

第三章 出納ノ勘定

第三十二條

第三十三條

第三十四條

廿五年訓令
第百四十四號
ニヨリ消減
以下六條共

廿年十二月
廿七年四月
百十二號
テ廢止
同上
同上
同上
同上

第三十五條

第三十六條

第三十七條

第三十八條

第四十條 決算順序

第四十一條

郡役所會計規程附錄

郡役所ニ於テ物品ノ出納ヲ登記シ其勘定ヲ整理スル爲メ左ニ列記スル帳簿計表ヲ調理スルヲ要ス
乃チ規程第六條ニ據リ其組織体裁ヲ一定ナラシメンカ爲メ茲ニ其圖式ヲ示シ要領ヲ解説スル左ノ
如シ

例言

第一 登簿記事

第二 日計簿

第三 經費內譯簿

第四 假出口別籍

ケノ部 縣稅收支

同上
同上
同上
同上

- 第五 豫備繰替口別簿
- 第六 受入証書口別簿
- 第七 一時取扱金口別簿
- 第八 地方稅收入内譯簿
- 第九 備品受渡簿
是帳簿ハ備品ノ受渡ヲ記入シ常ニ其在高チ明ナラシムルモノ
- 第十 備品預リ証印簿
是簿冊ハ規程第二十九條ニ掲グル備品ヲ所員ニ交付シタルトキ之ヲ保管セシムル證トシテ其物名員數等ヲ記入シ姓名下ニ証印セシムルモノ
- 第十一 財產原簿
是帳簿ハ各役所ニ於テ保管スル財產則チ土地家屋器械備品等ヲ其種類ニ分チ現在高チ記載シ且ツ其増減ヲ明カニスルモノ
- 第十二 消耗品渡簿
是帳簿ハ消耗品ノ支拂ヲ證明スルモノニシテ受取人ノ捺印ヲ要ス而シテ其交付シタル物品ハ毎月數回之ヲ合計シ消耗品受渡帳ニ移記スルモノ
- 第十三 消耗品受渡簿
是帳簿ハ其役所ニ貯藏スル消耗品ヲ各種ニ區分シ其在高チ登記シ消耗品渡簿ニ就キテ消耗高ヲ合計シ毎月數回此帳簿ニ移記シ差引殘高ヲシテ明カニスルモノ

同上

- 第十四 計算表
- 第十五 備品計算表
是表ハ備品受渡簿ニ就キ毎月盡日調製スルモノ
- 第十六 消耗品計算表
是表ハ消耗品受渡簿ニ就キ同上
- 第十七 金員納付證書
是ハ規程第十條但書ニ據リ金員ヲ納付スル節其證トスヘキモノ
- 第十八 金員請求書
是ハ規程第七條但書ニ掲グル諸經費修繕費等ヲ請求スル書式ナリ
- 第十九 領收證書
- 第二十
- 第二十一 金錢預ケ帳
金錢預リ帳
金錢上納帳
- 此帳簿ハ規程第十九條ニ掲グル甲乙帳ニシテ日々郡役所保管ノ金錢ヲ爲替方ニ預ケ請取ルル日一日ノ合計金ヲ甲乙兩帳ヘ一様ニ登記シ出納吏及爲替方役員檢印シ收支命令者割印ノ上乙ハ其役所ニ保存シ甲ハ爲替方ニ保存セシメ以テ其授受ヲ證スルモノトス
- 第二十二 經費勘定帳
- 第二十三 修繕費勘定帳

シノ部 縣稅收支

廿五年訓令
支那明細規程
ニ依リ
消滅

同上

第二十四 經費明細表

第二十五 修繕費明細表

郡役所會計規程備考

第一項 金錢物品出納ニ關シ收支命令者ノ命令ハ必ス其證據ニ據ルヘシ然レトモ別ニ命令書ヲ發
スルヲ要セス回議ノ決判又ハ帳簿類ノ認印等ヲ以テ其命令ヲ表スヘキ事

第二項 出納吏ハ收支命令者ト共ニ金錢物品管守ノ責任ヲ有スト唯モ通常事務ノ取扱ニ於テハ他
ノ諸員ト同等タルヘキ事

第三項

第四項 帳簿ヲ登記スルニハ第一項ニ掲グル收支命令者ノ命令書類ニ據ルヘシ且其日ノ現出納ハ
必ス延滞セサルヲ要ス事務ノ繁劇ナルニ當リテハ假令夜間ニ移ルモ成ヘク其登記ヲ了シ之ヲ翌
日ニ回サハル機注意スヘキ事

第五項

第六項 帳簿ヘ金員ヲ記入スルノ後收支ノ回議報告書等ノ書類ニ於テ誤謬ヲ發見セシキハ收支命
令者ニ報シテ主任ヨリ其事由ヲ分疏證明スルヲ俟テ訂正スヘキ事

第七項 凡金員ノ記載アル帳簿ハ他ヨリ觀覽ヲ乞フ者アルモ之ヲ展縮セシムヘカラス若シ照査ヲ
乞フキハ主任者自ラ照校シテ其當否ヲ報スヘキ事

第八項 帳簿ノ紙數ハ妄ニ添削スヘカラス毎冊其表紙ニ丁數ヲ記シ綴緘ニハ部長ノ認印ヲ押スヘ
キ事

廿五年訓令
支那明細規程
ニ依リ
消滅

廿五年訓令
支那明細規程
ニ依リ
消滅

廿五年訓令
支那明細規程
ニ依リ
消滅

廿五年訓令
支那明細規程
ニ依リ
消滅

第九項 帳簿及ヒ諸證書類ハ日々出納閉鎖ノ際倉庫又ハ筐中ニ藏シ豫メ非常ノ災害ヲ防グヘキ事
第十項 收支ノ回議報告書等ハ遺漏ナク編冊保存シ後證ニ供スヘキ事
第十一項 帳簿ハ概ネ會計一ケ年度毎ニ改造スヘシ尤財產原簿備品一時取扱金ノ如キ年度ニ關セ
サルモノハ數年ヲ通シテ使用スルモ妨ケナキ事
第十二項 會計事務ノ完結ハ規程第廿五條第廿七條ニ掲グル諸般ノ檢査ヲ畢ルヲ以テ期トスヘシ
主任者ハ其期ヲ俟マスシテ退出スヘカラサル事

第十三項

第十四項 規程第廿四條ニ從ヒ出納吏ヨリ振替證書ヲ發送シタル日計簿地方稅其他指示レテ
拂出シ經費其他指示シテ受入ノ更訂報告書ヲ以テ之ヲ振替フヘシ然ルキハ現金ノ請拂ヲナサス
シテ其位置ヲ換ニ故ニ假拂ヲ本拂ニ精算シ科目ノ入狂ヒ等渾テ現金ニ關セサルモノハ右ニ準シ
可成報告ヲ以テ更正スヘキ事

第十五項 規程第廿七條ニ據リ發行スル仕拂切符ハ十日以内現金ト交換セシムヘシ且ツ其切符ハ
受取人各自ニ付與スヘキモノナリト雖モ月給雇給ノ如キ同種ノモノヲ數人ニ交付スルニハ切符
一葉ヲ以テ合金ヲ支出シ而シテ爲換方ヲシテ各自ニ現金ヲ付與セシムルカ將タ總代人ノ假受取
證ヲ以テ交付シ追テ正當受取證ト交換スルカハ實地ノ便宜ニ從フヘシ

第十六項 仕拂ニ對スル受取證書ハ後日ノ證據トナルモノナレハ金員事物等ヲ明瞭ニ記入シ且ツ
可成其用紙ハ一定ナラシムヘシ其官吏公務上ニ付出タヌヘキ證書ヲ除クノ外ハ證券印稅規則ニ
從フヘキ事

第十七項 仕拂金ハ可成正當受取人ニ交付スルヲ要ス其代理人ヲ以テ受取方ヲ請フ者ハ委任狀又

ハ其印章ヲ檢シ詐僞ノ策ニ罹ラサル様注意スヘキ事
但所員ヲ始メ諸雇人爲替方用達等常ニ金錢授受ニ關係アル者ノ印影ハ豫テ其役所ニ備蓄クヘ
キ事

第十八項 受入金ニ對スル領收證書ハ成ヘシ受入ノ即日之ヲ發シ納人ヘ直チニ付與スルモノハ最
モ速ニ順序ヲ了シ空シク時間ヲ費サシメサル様注意スヘキ事

第十九項 假拂及繰替金其他精算未済ノモノハ時々督促シテ速ニ整理スヘシ然ラサルハ年度末期
ニ至リ全一ケ年ノ決算ヲ遂クルニ際シ支吾ヲ生スルニ付主任者ハ常ニ注意ヲ怠ルヘカラサル事

第二十項 規程第二十六條ニ掲グル計表ハ各勘定科目ノ殘高ヲ一目ナラシメ量入爲出ノ參考
ニ供シ其計數ニ差違ナキヲ證明スルモノナレハ成ヘシ其回数ヲ多ク調製スヘキ事

第二十一項
器械備品ヲ貸與スルハ其物ノ所在ヲ移轉スルニ止リ敢テ原數ノ増減ニ關係ナキモ一
旦備品受渡簿ニ記入シ然シテ規程第廿九條示シタル證印簿ニ登記スヘシ若シ其物品廢物ニ屬シ
タルハ財產原簿ノ拂ニ立ツヘシ消耗品ハ規程ニ從ヒ支給シタルモノヲ以テ直チニ仕拂ノ部ニ
編入スヘキ事

廿五年訓令
支那規程
ニヨリ
消稅收令

(支帳)

(◎ハ朱書)

自明治何年七月一日
至全何年六月三十日

備品受渡簿

第九

何那役所

第九ノ一

ケノ部 縣稅收支

九百九十九

ケノ部 縣稅收支

以下各品ニ從ヒ之ニ倣ヘ

年月日	七十六年	全	全	
摘要	現在高	何個	何個	
借	何個	何個	何個	
貸				
殘				

千一

何品					

千

第九ノ二

(表紙)

備品預リ證印簿

第拾

何郡役所

◎八先書

千二

第十ノ一

何品

預リ人名及證印

顛末

何年何月何日

何個

何

某

返戻或ハ何々ニ付損廢

何年何月何日

何個

何

某

現在高何個

以下各品ニ從ヒ之ニ倣ヘ

ケノ部 縣稅收支

千三

第十一ノ二

(表紙)

明治何年何月何日改正

財 産 原 簿

(〇八朱巻)

千四

第拾壹

何 郡 役 所

第十一ノ一

土 地 之 部

(〇八朱巻)

何國何郡何町村何番地

字何々

一何別何程〇郡長檢印
〇主任檢印

但縮圖別紙添

此地價何程〇

此相當(買入)代價何程〇

此ノ如キ一筆限リ記載スヘシ

是ハ何年何月何日何々ノ事由ニヨリ無代價御下與又ハ何某ヨリ寄附(買上)候分

ケノ部 縣稅收支

千五

第十一ノ二

家屋之部

何國何郡何町何番地補理

何々形造

一建家^{指間}何^間壹棟^〇

此建坪何程^〇

此附屬具

天井

敷居鴨居

戸樋

襖障子

何々

何々

但縮圖別紙添

何	何	何	何	何	何	何
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
程	本	本	本	間	組	坪
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

此ノ如キ土藏其他登録限リ記載スヘシ

何品(物品)之部

何年何月何日新調

一何〇個〇〇

〇總テ此空野ヲ置クハ損廢ノ事由ヲ記載スルモノトス

何年何月何日新調

一何〇個〇〇

〇是ハ何年何月何日何々ニ付毀損ス

計何〇個〇〇

内

何〇個

改殘何〇個

但何製何々形造

但

何々年何月何日

(表紙)

消耗品渡簿

第拾貳

何郡役所

(〇八朱登)

千八

第十二ノ二

何品

何月何日

一所 個

一何 個

小以何個

何月何日

一何 個

通計何個

此小以ヲ以テ受渡簿ヘ日々拂高ニ掲クヘシ

可受取者ノ印
何掛使用

全

何掛使用

ケノ部 縣稅收支

千九

第十二ノ二

(表紙)

自明治何年七月一日
至全何年六月三十日

消耗品受渡簿

第拾三

何郡役所

(◎八朱書)

千十

第十三ノ一

何品					

ケノ部 縣稅收支

第十三ノ二

千十一

以下各品ニ從ヒ之ニ倣ヘ		全	全	十七年 七月一日	年月日
		仕拂ノ分	何某ヨリ買入	前年度ヨリ越高	摘要
			何個	何個	借
		何個			貸
		何個			残

千十二

何年何月中備品計算表 (◎ハ朱書)			何年何月中消耗品計算表 (◎ハ朱書)		
品目	何々	何々	品目	何々	何々
前月越高	何個	何個	何月越高	何個	何個
新調	何個	何個	受入	何個	何個
高	何個	何個	高	何個	何個
損	何個	何個	渡	何個	何個
廢	何個	何個	高	何個	何個
高	何個	何個	殘	何個	何個
現在	何個	何個		何個	何個
在	何個	何個		何個	何個
高	何個	何個		何個	何個

千十三 縣稅收支

千十三

(表紙)

至 自明治何年何月何日

甲

金 錢 受 預 取 帳

第二十一ノ一

何 郡 役 所

千十六

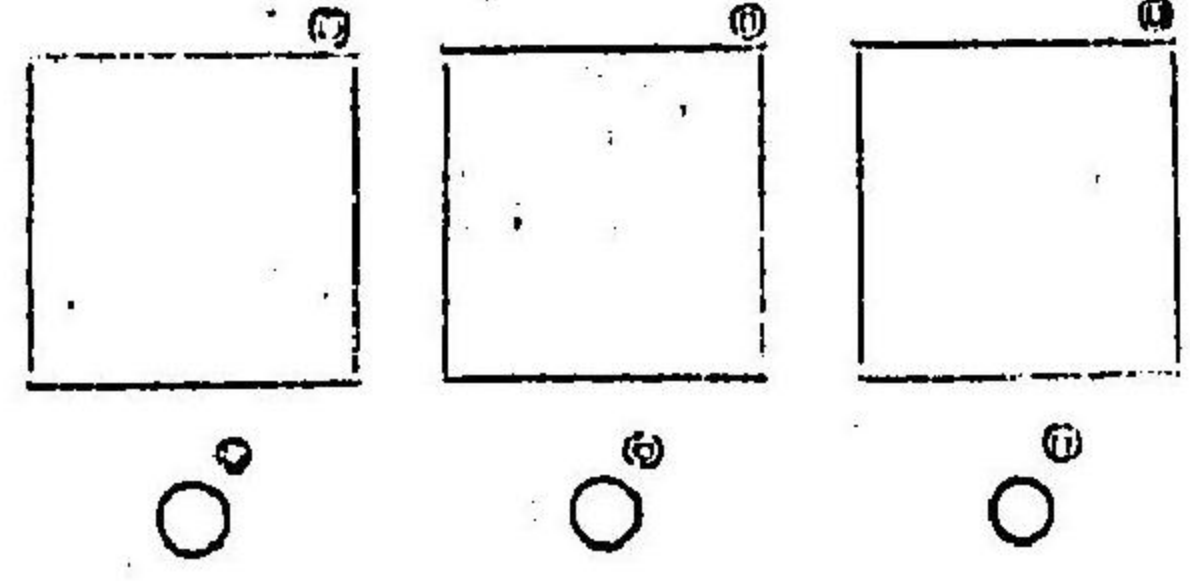
(表紙裏)

印 鑑

郡 長 何 某

郡 書 記 何 某

同 何 某



ケノ部 縣稅收支

千十七

一 金 何 程 ○ 主	月 日	預	高
内		タ	
金 何 程 ○		受	高
		取	
差引金 何 程 ○			
郡長御印			

(表紙)

自治何年何月	至	乙	
金 錢	上預	納	帳
第廿一			
爲 換 方			
々			

タノ部 縣稅收支

(表紙裏)

印鑑

〇〇

何何

某某

千二十

月日

一金何程。〇扱人

内

金何程。〇

預り高

上納高

差引金何程。〇

郡長御印ス

クノ部 縣稅收支

千二十一

第三十一ノ二

○訓令第四百十一號

郡 役 所

那役所計算簿記規程別冊之通相定來ル二十一年度ヨリ施行ス

但別冊ハ別ニ交付ス

明治二十年十二月七日

長野縣知事 木梨精一郎

郡役所計算簿記規程

登簿備考

- 一 日記簿ハ凡郡役所ニ於テ金錢ノ收支記帳更正及誤謬更正等荷モ計算ニ係ルモノハ悉ク之ニ登記スルモノトス尤原簿科目ニ關係ナキ補助簿中甲科目ヘ記スヘキヲ乙科目ヘ誤記セシカ如キモノ、更正ハ別ニ補助簿限リノ更正回議ヲ發シ之カ訂正ヲナスヘシ
- 一 記帳順序ハ第一現金受拂簿(現金收支ニ)第二日記簿第三原簿第四收支内譯簿及各種口譯簿等ノ順序ニヨリ之カ記帳ヲナスモノトス
- 一 全日中數件ノ仕拂アルモ一科目中月日及差引殘等記入方ハ渾テ一日一限ニ限ル則現金受拂簿ノ例ニ據ルヘシ
- 一 一時取扱金及概算拂繰替金等ニ對シ成算ノ節ハ最初受入及仕拂タル金員顛末ノ區ヘ成算セシ年月日ヲ記入スルモノトス

郡役所計算簿記規程

第一條 各郡役所ニ於テハ其主管ニ屬スル收入支出ノ種類ニヨリ帳簿ヲ設備シ其計算ヲ整理スルモノトス

收支簿冊

- 一 某年度地方稅收入内譯簿 甲(第一摸本)
- 一 備荒公儲町村費賦課額收入内譯簿準之 甲(第二摸本)
- 一 某年度賦金收入内譯簿 甲(第三摸本)
- 一 日記簿 甲(第四摸本)
- 一 原簿 甲(第五摸本)
- 一 某年度經費内譯簿 甲(第六摸本)
- 一 現金受拂簿 乙(第一摸本)
- 一 原簿計算表 乙(第二摸本)
- 一 某年度地方稅豫算殘高表 乙(第三摸本)
- 一 某年度經費豫算殘高表
- 第二條 地方稅收入内譯簿ハ豫算令違額ニ對シ徵收濟之金額ヲ記入シ其計算ヲ整理スルモノニシテ豫算ノ令違ヲ受タルト各稅目(借方)及本縣收稅部(貸方)ヘ記入シ徵收濟ノ金額(又ハ減額ヲ)各稅目(貸方)收入金(及本縣收稅部)ヘ記入シ本縣ヘ送納ノト收入金(貸方)本縣收稅部(借方)ヘ記入スルモノトス
- 第三條 賦金收入内譯簿ハ現金ヲ收入セシト娼妓貸坐敷ノ稅目(貸方)收入金(借方)ヘ記入シ本縣ヘ送納ノト收入金(貸方)各稅目(借方)ヘ記入スルモノトス
- 第四條 日記簿ハ豫算ノ令違及現收支又ハ更訂記帳等ノ別ナク總テ決議原書ニヨリ貸借ヘ記入シ

ヲノ部 縣稅收支

各科目ヲ指定スルモノトス

第五條 原簿ハ日記簿ニ於テ指定セル科目ヲ以テ分類シ日記簿ヨリ轉記スルモノトス

第六條 經費内譯簿ハ各細科目ニ分類シ豫算額及増額ヲ(貸方)本縣ヲ(借方)又本縣ヨリ現金ノ回送ヲ受タルト本縣ヲ(貸方)元受金(借方)支拂切符ヲ發シタルト又ハ(豫算減額ノキ)各細科目(借方)元受金及本縣(貸方)へ記入スルモノトス

第七條 現金受拂簿ハ現金ノ收支ヲ記入スルモノニシテ受入高ヲ(受)仕拂切符ヲ發シタルト(拂)へ記入スルモノトス

第八條 總テ帳簿ニ於テ收入ニ於ケル豫算ノ減額又ハ過誤納下戻支出ニ於ケル豫算ノ減額過渡返納等ハ其金額及事項共特ニ朱書ヲ以テ記載シ其金額ハ次葉繰越ノキニ於テ之ニ反對セル區ノ合計ヨリ控除スルモノトス

第九條 總テ帳簿ニ誤記ナシ其際直ニ之ヲ發見セシトハ其誤記セシ事項若クハ員額ノ正中ニ朱ノ二線ヲ横書シ更ニ其上部ニ墨書スヘシ決シテ塗抹改描スルヲ得ス

第十條 原簿計算表ハ毎日其他諸帳簿計算表ハ每周若クハ毎月末日調製スルモノトス

第十一條 以上簿冊ハ一二ノ例ヲ掲ケタルニ付其種類ニヨリ調製スルモノトス尤原簿限リ收入支出ノ成績明瞭ナルモノハ別ニ補助簿ヲ設クルニ及ハス

ケノ部
縣稅收支

某郡役所 乙第二模本			
二十一年度地方稅豫算殘高表			
明治 年 月 日			
科 目	借 方		科 目
	追テ收入スヘキ高		
收 入 金	0		本縣稅稅部
地 租 割	15,960,000		
營 業 稅	9,000,000		
雜 種 稅	10,000,000		
戶 數 割	20,000,000		
			54,960,000
			54,960,000
郡 長		第 二 課	

千二十七

某郡役所 乙第三模本			
二十一年度經費豫算殘高表			
明治 年 月 日			
科 目	借 方		科 目
	追テ受取ヘキ高		
本 縣 金	3,760,000		俸 給
元 受 金	970,000		雜 給
			一、一 諸 雇 給
			應 費
			730,000
			700,000
			3,000,000
			300,000
			4,730,000
			4,730,000
郡 長		第 二 課	

千二十六

ノ部
縣稅收支

年月日	摘要	受	拂	残
明治廿一年四月	二十年度地方稅某戶長役場ヨリ受入 收1,號	5,000,000		
ク	全備雜公儲 全上 2,號	2,500,000		
ク	全上受入ノ分本縣へ送納切符 1,2,號		7,500,000	0
ク	四月ヨリ六月迄經費受入 收3,號	1,250,000		
ク	全上戶長以下給料旅費受入	2,500,000		
ク	某月分郡書記俸給雖外何人渡切符 3,號		300,000	
ク	四月ヨリ六月迄經費某戶長役場渡 4,號		2,500,000	
ク	某戶長役場ヨリ何月分算殘金戻入 收4,號	133,000		
ク	地方稅課納下戻ノ分受入 收5,號	10,000		
ク	郡書記俸給過拂戻入 6,號	20,000		
ク	何月分賦金某所分受入 7,號	500,000		
ク	道路修繕費外ニ取本縣ヨリ受入 8,號	3,010,000		
ク	何月日課納下戻受入分某所渡切符 6,號		10,000	
		14,923,000	10,310,000	4,613,000
+	前月殘高	4,613,000		

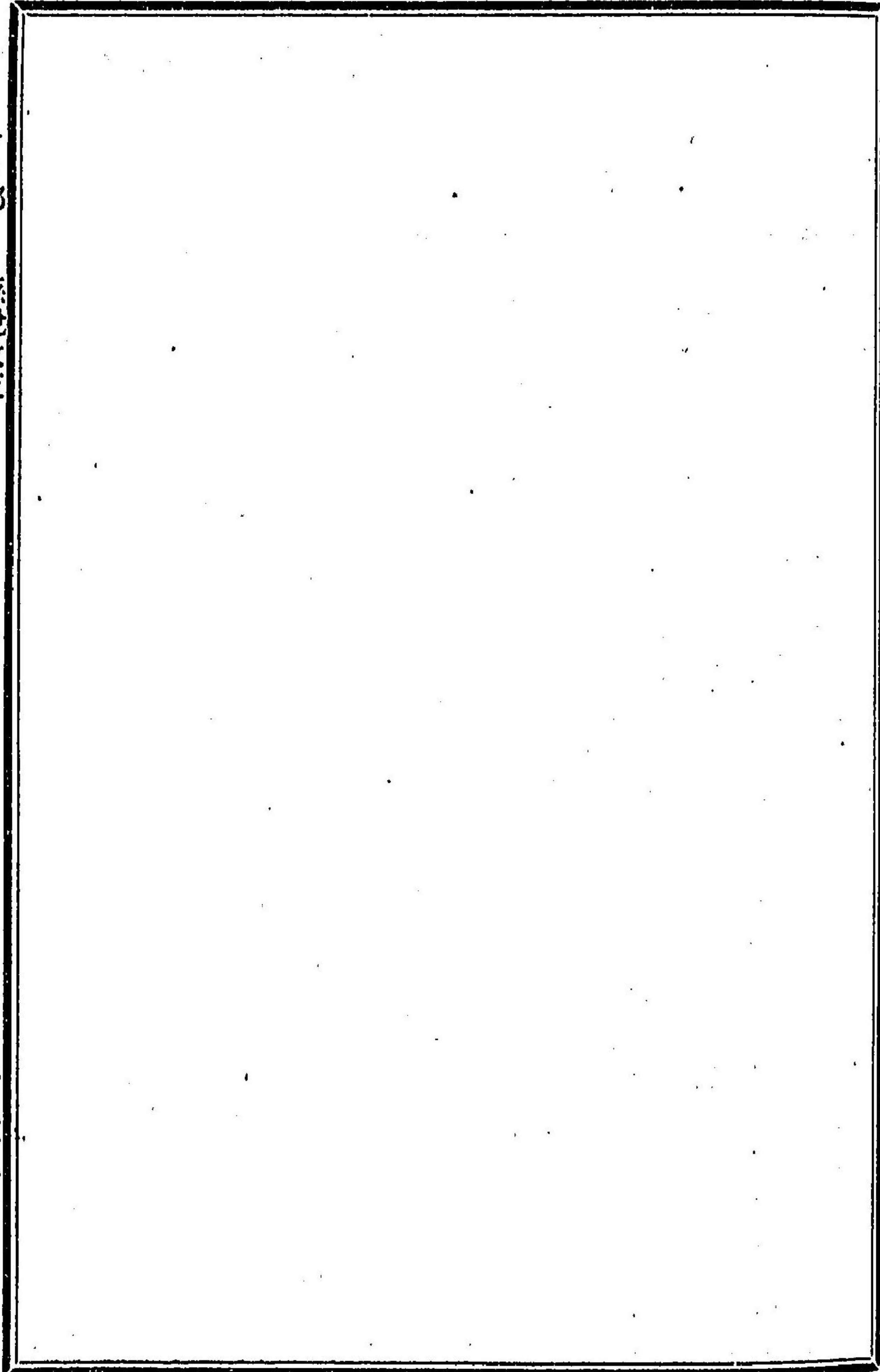
千二十九

某郡役所		乙第一模本	
原簿計算表			
借方	明治年月日	貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	4,613,000	本縣收稅部	57,460,000
本縣	11,260,000	二十一年度賦金	500,000
二十一年度地方稅	54,960,000	一時取扱金	3,010,000
二十一年度備荒公儲	2,500,000	二十一年度經費	4,730,000
戶長役場	500,000	全戶長以下給料旅費	8,133,000
	73,833,000		73,833,000
郡長		第二課	

千二十八

ケノ部
縣稅收支

千三十一

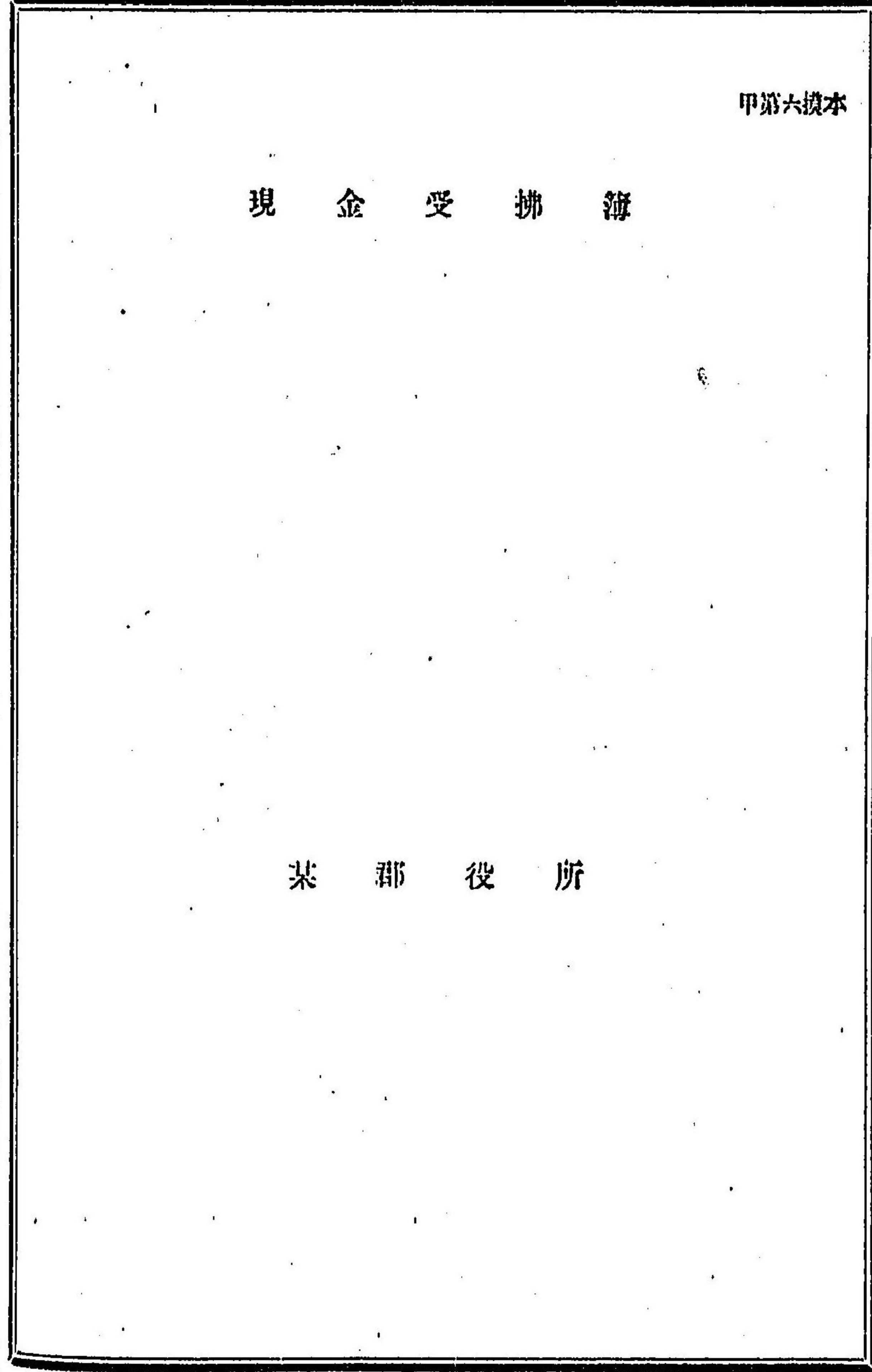


甲第六號本

現金受拂簿

某郡役所

千三十一



ケノ部
縣稅收支

5					
雜給諸厯給					
年月日	摘要	借方	貸方	借或貸	殘
	豫算御達高 會5號		3,000,000	貸	3,000,000

千三十五

6					
廳費消耗品					
年月日	摘要	借方	貸方	借或貸	殘
	豫算御達高 會5號		300,000	貸	300,000

千三十四

ケノ部
縣稅收支

3					
俸給書記月給					
年月日	摘要	借方	貸方	借或貸	残
	豫算御達高 會5,號		1,000,000		
	何月分郡書記 20,000 0, 六人 80,000 二人 12,000, 十八分 切符8,號	300,000			
	[全上仕捕ノ内何々ノ事由ニヨリ戻入 會10,號]		[20,000]		
	何々ノ事由ニヨリ増額		10,000		
		300,000	1,010,000		
	[戻入分控除ス]	[20,000]			
		280,000	1,010,000	貸	730,000

千三十七

4					
雜給筆生給					
年月日	摘要	借方	貸方	借或貸	残
	豫算御達高 會5,號		700,000	貸	700,000

千三十六

夕ノ部
縣稅收支

1					
本 縣					
年月日	摘 要	借 方	貸 方	借或貸	殘
	本年度豫算高會5,號	5,000,000		借	5,000,000
	四月ヨリ六月迄經費受入會7,號		1,250,000	”	3,750,000
	何々ノ事由ニヨリ豫算増額	10,000			3,760,000

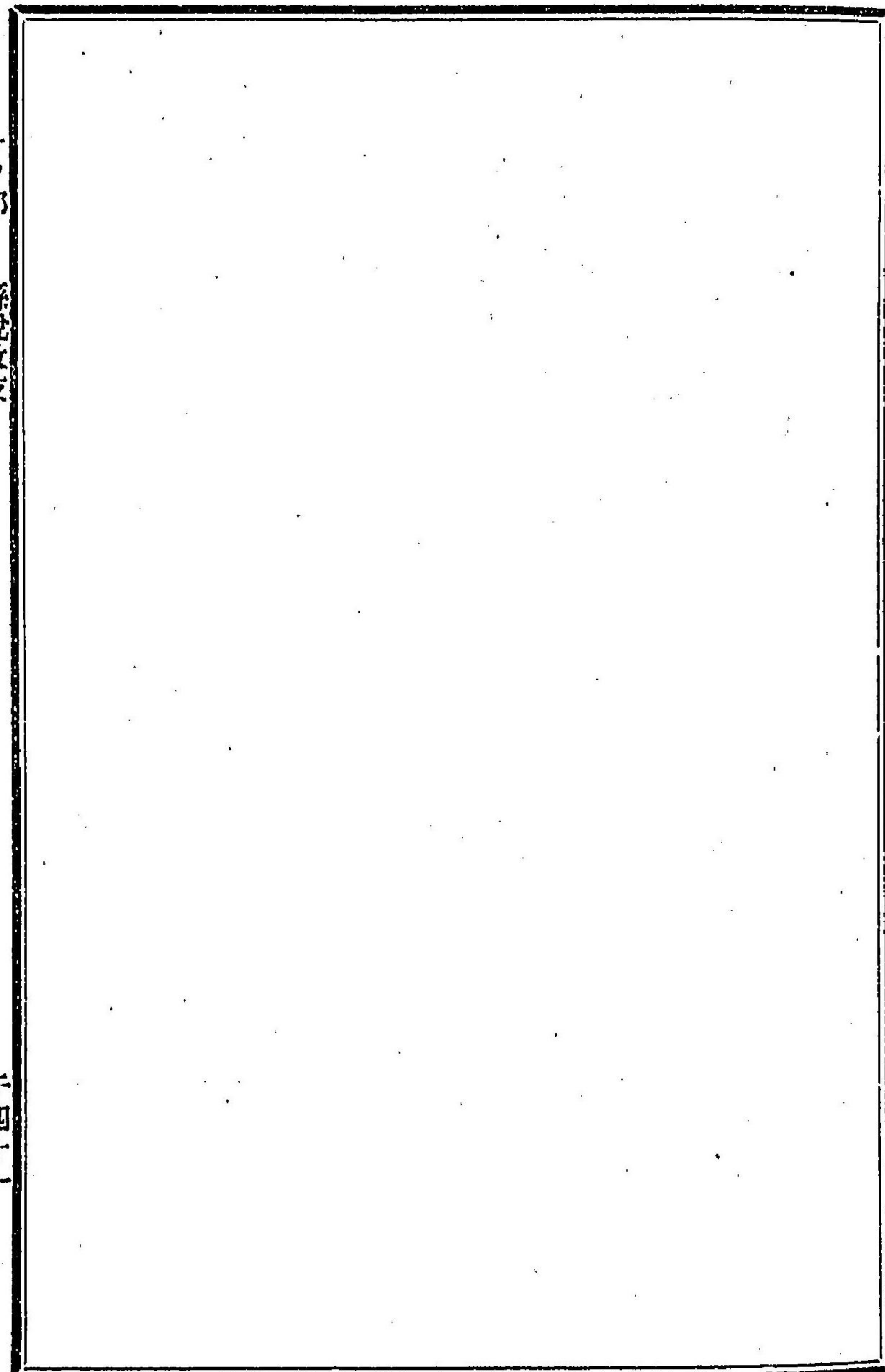
千三十九

2					
元 受 金					
年月日	摘 要	借 方	貸 方	借或貸	殘
	四月ヨリ六月迄經費受入郡書記事務給	1,250,000		借	1,250,000
	全上支拂ノ内戻入	20,000	300,000	”	970,000

千三十八

ケノ部
縣稅收支

千四十一

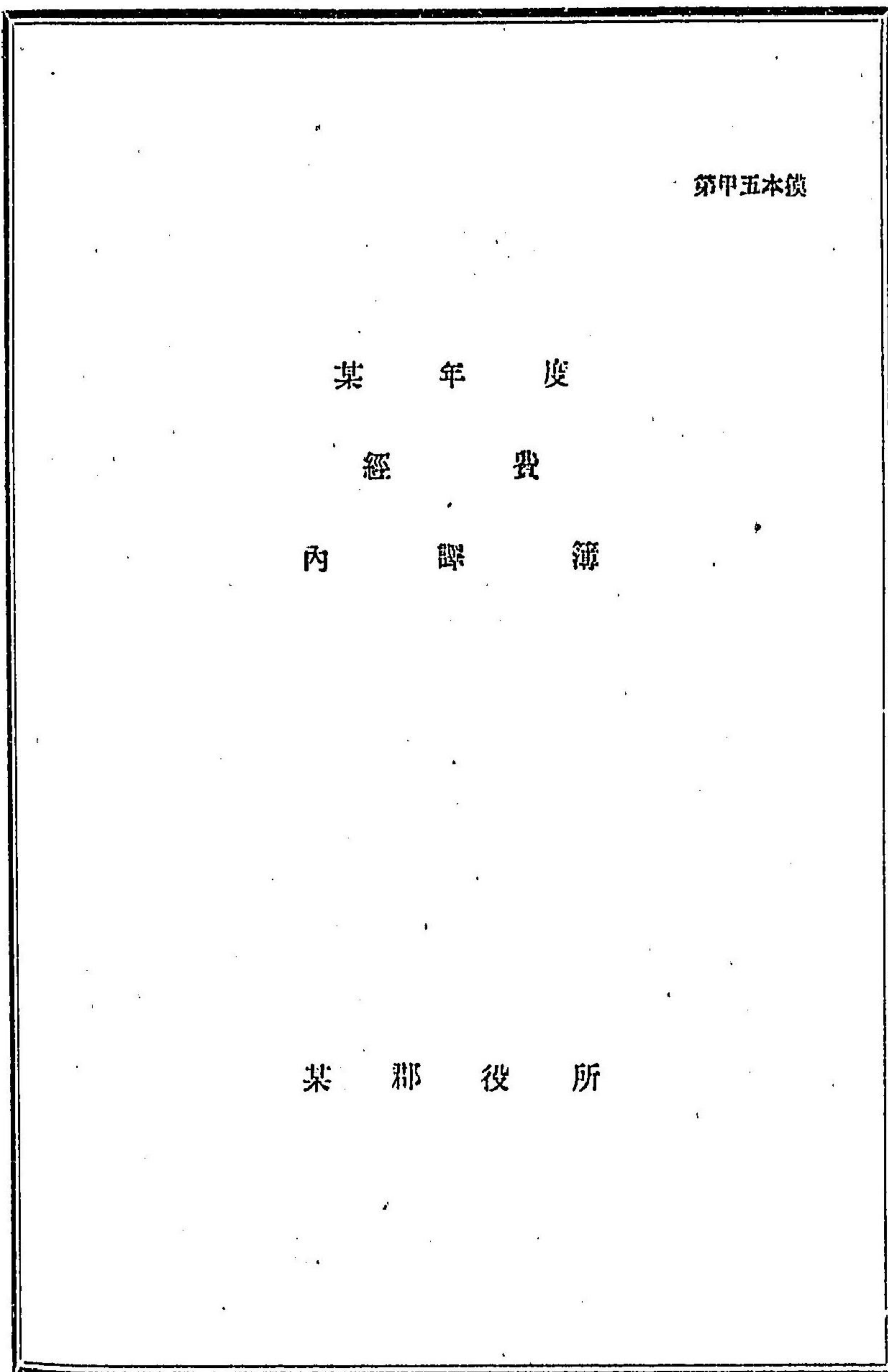


第五本換

某 年 度
經 費
內 際 簿

某 郡 役 所

千四十



ケノ部
縣稅收支

9

二十一年度經費

年月日	摘要	日配 丁數	借方		貸方		借或貸	殘	
			圓	錢	圓	錢		圓	錢
	本年度豫算御達高 會5,號	2			5,000,000				
	郡書記俸給 切符3,號	"	300,000						
	〔郡書記俸給過拂ノ 分戻入 會10號〕	[3,]			20,000				
	何々ノ事由ニヨリ 豫算増額會11,號	4			10,000	貸	4,730,000		

千四十三

10

二十一年度戶長以下給料旅費

年月日	摘要	日配 丁數	借方		貸方		借或貸	殘	
			圓	錢	圓	錢		圓	錢
	本年度豫算御達高 會6,號	2			10,000,000				
	某戶長役場經費ハ何 月分概算支出金ヨリ 會8,號	3	1,867,000			貸	8,133,000		

千四十二

ケノ部
縣稅收支

7

二十一年度賦金

年月日	摘要	記 丁 號	借方	貸方	借 或 貸	殘
	某地何月分賦金受入 會18,號	4		500,000	貸	500,000

千四十五

一時取扱金

年月日	摘要	記 丁 號	借方	貸方	借 或 貸	殘
	道路修繕費外二派 本縣ヨリ受入 會14,號	4		3,010,000	貸	3,010,000

千四十四

ケノ部
縣稅收支

5						
二十一度年備荒公儲						
年月日	摘要	証 丁 數	借方	貸方	借 或 貸	殘
			圓 角 分	圓 角 分		圓 角 分
	徵收豫算御違高 會2.號	1	5,000.00			
	某戶長役場ヨリ受入 會4.號	"		2,500.00	借	2,500.00

千四十七

6						
戶 長 役 場						
年月日	摘要	証 丁 數	借方	貸方	借 或 貸	殘
			圓 角 分	圓 角 分		圓 角 分
	某戶長役場經費四 月ヨリ六月マテ分 割算掛 切符4.號	2	2,500.00			
	某戶長役場經費何 月分成算及展入 會8.號	3		2,000.00	借	500.00

千四十六

シノ部
縣稅收支

3						
本			縣			
年月日	摘要	記 丁 數	借 方	貸 方	借 或 貸	殘
	二十一年度經費豫 算御達高會6號	2	5,000,000			
	二十一年度戸長以 下給料旅費豫算高 會6號	"	10,000,000			
	二十一年度經費外 一廉受入會7號	"		3,750,000		
	豫算増額 會11號	4	10,000		借	11,260,000

千四十九

4						
二十一年度地方稅						
年月日	摘要	記 丁 數	借 方	貸 方	借 或 貸	殘
	徵收豫算御達高 會1號	1	60,000,000			
	地租制外一廉某戸 長役場ヨリ受入 會8號	1		5,000,000		
	「月日付ヲ以テ某戸 長役場ヨリ收入ノ 内地租制ニ於テ選 算有之過納ノ分下 戻ス」切符5號	「3」	「10,000」			
	「地租制外一廉何々 ノ事山ニ據リ豫算 減額」會12號	「4」		「50,000」	借	5,496,000

千四十八

ケノ部
縣稅收支

1						
現金						
年月日	摘要	日記 丁數	借方	貸方	借或貸	殘
			圓 銭 厘	圓 銭 厘		圓 銭 厘
	二十一年度地方稅外一 廉收12.號	1	7,500,000			
	本縣稅收部 切符12.號	"		7,500,000		
	本 縣 收3.號	2	3,750,000			
	二十一年度經費外一廉 切符3.4號	"		2,800,000		
	戶長役場 收4.號	3	133,000			
	本縣稅收部外一廉 收6.0.號	"	30,000			
	二十一年度地方稅 切符5.號	3		10,000		
	二十一年度減金外一廉 收7.8號	4	3,510,000		借	4,613,000

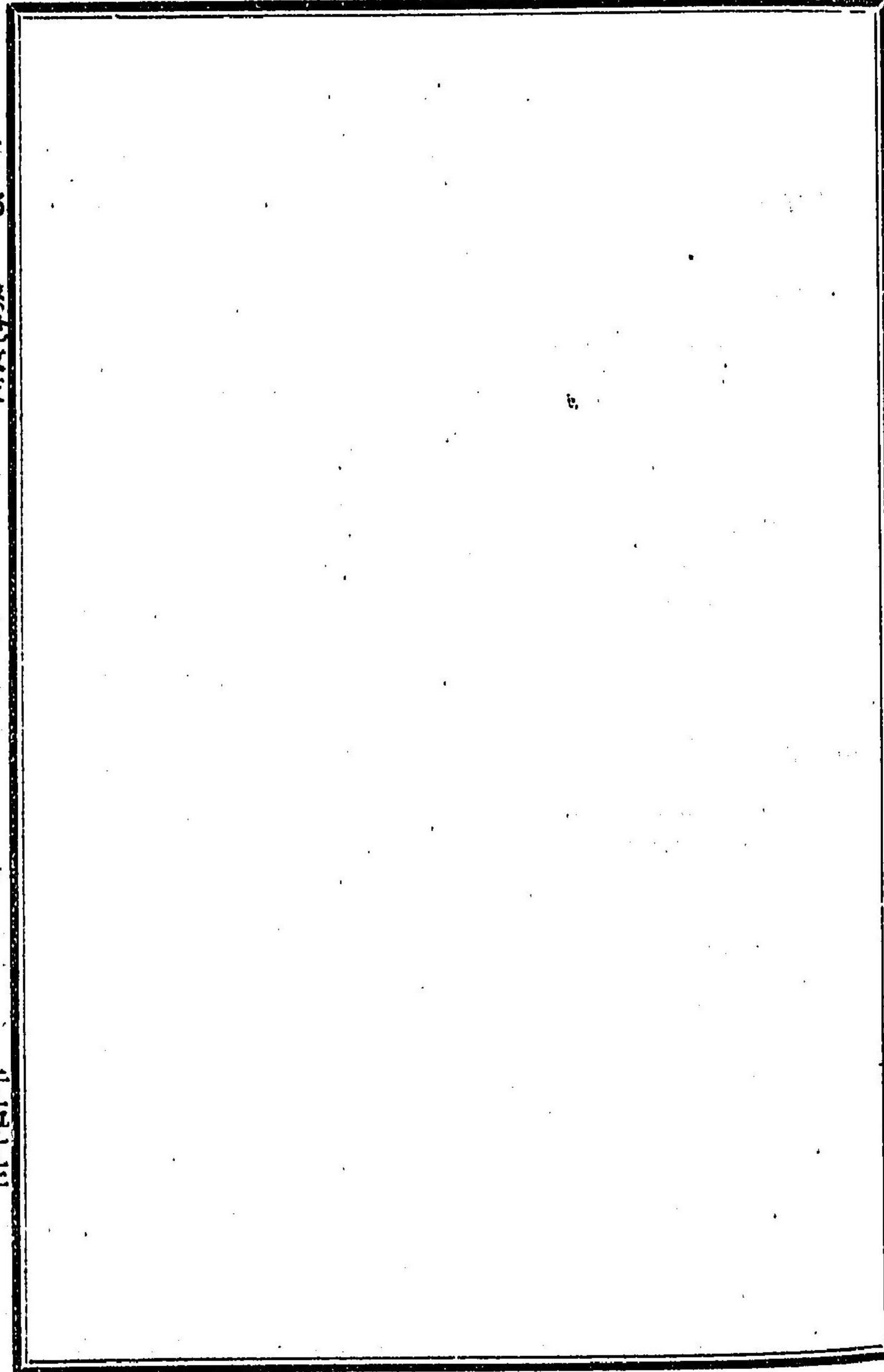
千五十一

2						
本縣稅收部						
年月日	摘要	日記 丁數	借方	貸方	借或貸	殘
			圓 銭 厘	圓 銭 厘		圓 銭 厘
	二十一年度地方稅 豫算高 會1.號	1		60,000,000		
	備荒公 儲豫算高 2.號	"		5,000,000		
	地方稅 外一廉 切符12.號	"	7,500,000			
	「月日付ヲ以テ本 縣へ送納ノ内地租 割ニ於テ返入 會9.號」	「3」		「10,000」		
	「二十一年度地方 稅豫算減額 但地 租制 會12.號」	「4」	「50,000」		貸	57,460,000
			7,500,000	65,000,000		
			「10,000」	「50,000」		
			7,490,000	64,950,000		
	「扣除高」					
	「借方ニ於ケル米記ノ金額ハ貸方米記ノ金額ヨリ又 貸方ニ於ケル米記ノ金額ハ借方米記ノ金額ヨリ扣除 スルモノトス故ニ貸借金額ヲ合計スルニハ米記ノ金 額ヲ除キ米記ノ員數而已合計シ次與繰越ノ其繰高 ヨリ式ノ如ク扣除スヘシ以下是ニ準ス」					

千五十

ケノ部
縣稅收支

千五十三

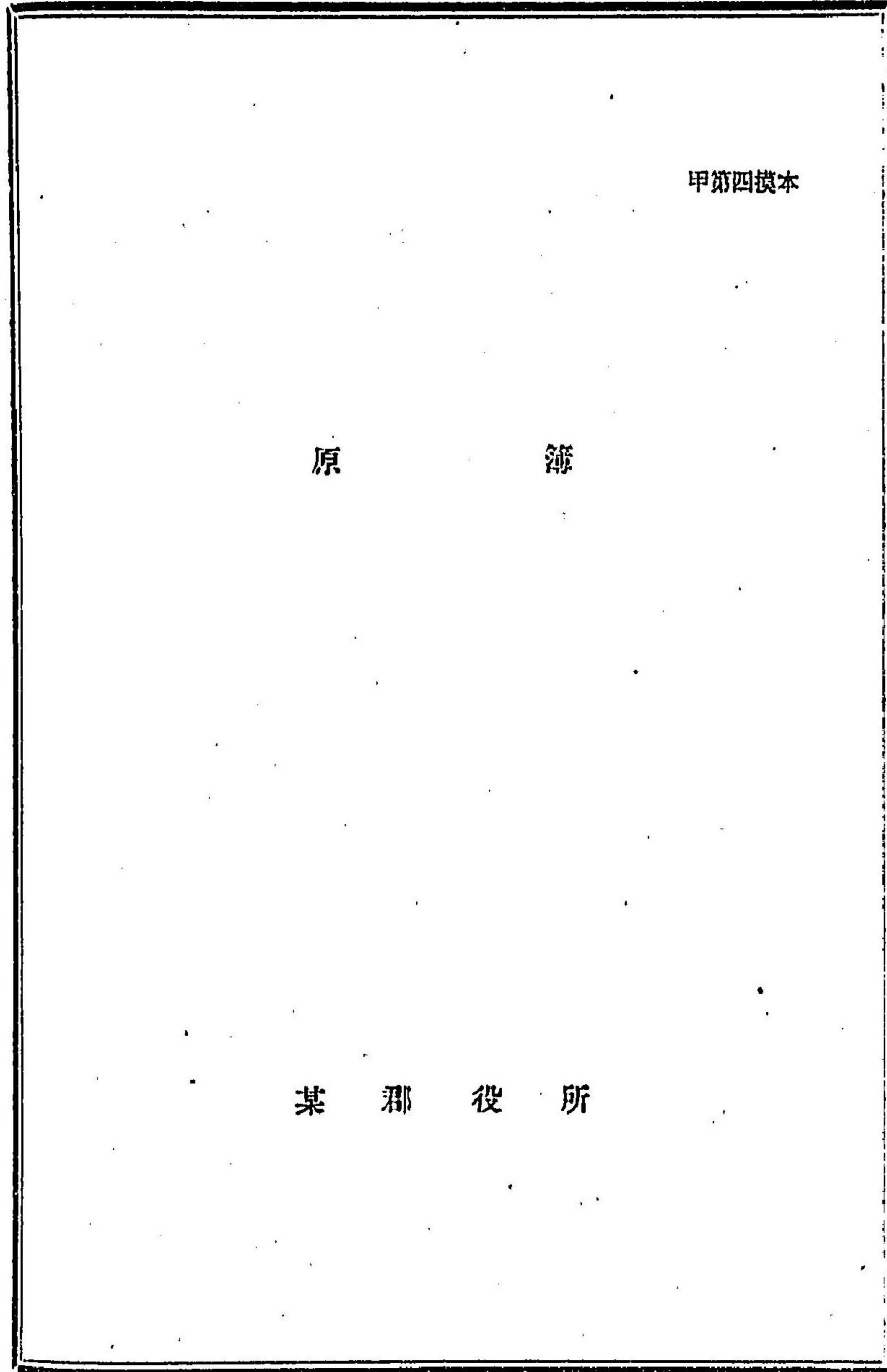


甲第四摸本

原 簿

某 郡 役 所

千五十二



シノ部
縣稅收支

借方		昭和		年		月		日	
原簿丁數		圓	錢	厘	圓	錢	厘		
3	本縣 二十一年度經費豫算増額 會11號							100	00
[2]	本縣收稅部 二十一年度地方稅豫算減額 會12號							[500	00]
1	現金 二十一年度賦金 會13號 一時取扱金 會14號	500	00	0	3,010	00	0		
								3,510	00

千五十五

貸方		昭和		年		月		日	
原簿丁數		圓	錢	厘	圓	錢	厘		
9	二十一年度經費 何々ノ事由ニヨリ豫算増額 會11號							100	00
[5]	二十一年度地方稅 「地租割外一取何々ノ事由ニヨリ豫算減額」 會12號							[500	00]
4	二十一年度賦金 某地何月分賦金受入 會13號	500	00	0					
8	一時取扱金 道路修繕費外ニ廉本縣ヨリ受入 會14號	3,010	00	0					
								3,510	00

千五十四

3

明治 日 曜

借方

原簿丁數	科目	金額	科目	金額
10	二十一年度戸長以下給料旅費 某戸長役場經費何月分概算支出金ヨリ 會8號	1,867,000		
1	現金 戸長役場 會8號	133,000		
				2,000,000
1	現金 本縣收稅部 會9號	100,000		
	二十一年度經費 會10號	200,000		
				300,000
4	二十一年度地方稅 「月日付ヲ以テ某戸長役場ヨリ收入ノ内地租割ニ於テ還算有之過納ノ分下戻ス」 「切符5號」			100,000

千五十七

3

年 月 日

貸方

原簿丁數 及戻入配帳ノ例)	科目	金額	科目	金額
6	戸長役場 某戸長役場經費何月分概算及殘金戻入 會8號			2,000,000
2	本縣收稅部 「月日付ヲ以テ本縣へ送納ノ内地割割ニ於テ過納ノ戻入追テ某戸長役場へ下附」 會9號			100,000
9	二十一年度經費 「郡書記俸給過拂ノ分戻入」 會10號			300,000
1	現金 二十一年度地方稅 切符5號			100,000

千五十六

シノ部
縣稅收支

千五十九

借方		昭和		年 月 日	
原簿丁數		金額		金額	
3本 縣					
二十一年度經費御達高	會5號	5,000,000			
一、一、戶長以下給料旅費全上	〃0號	10,000,000			
				15,000,000	
1現 金					
本 縣	會7號				
				3,750,000	
9二十一年度經費					
郡書記俸給誰外何人渡	切符3號	300,000			
6戶長役場					
某戶長役場經費四月ヨリ六月マテノ 分攤算拂	切符4號	2,500,000			
				2,800,000	

貸方		年 月 日	
原簿丁數		金額	
9二十一年度經費			
本年度豫算御達高	會5號	5,000,000	
10二十一年度戶長以下給料旅費			
本年度豫算御達高	會6號	10,000,000	
			15,000,000
ヨリ現金受入	記帳ノ例)		
3本 縣			
本年四月ヨリ六月迄經費受入會	7號	1,250,000	
一、一、戶長以下給料旅費受入一、一、		2,500,000	
			3,750,000
記帳ノ例)			
1現 金			
二十一年度經費	切符3號	30,000	
戶長役場	〃4號	2,500,000	
			2,800,000

千五十八

ケノ部
縣稅收支

借方		日 明 治		原簿丁數	
4	二十一年度地方稅 徵收豫算御達高 會1號	60,000	00 0	〔(收 入豫算記帳ノ	
5	二十一年度備荒公儲 徵收豫算御達高 會2號	5,000	00 0		
				65,000 00 0	
				〔(收 入豫算ニ對シテ受	
1	現 金				
	二十一年度地方稅 會3號	5,000	00 0		
	— 備荒公儲 會4號	2,500	00 0		
				7,500 0 0	
				〔(收 入金本縣へ送付	
2	本縣收稅部				
	二十一年度地方稅本縣へ送納 切符1號	5,000	00 0		
	— 備荒公儲 — 切符2號	2,500	00 0		
				7,500 00 0	

千六十

貸方		年 月 日		原簿丁數	
2	本縣收稅部				
	二十一年度地方稅豫算高 會1號	60,000	00 0		
	— 備荒公儲豫算高 會2號	5,000	00 0		
				65,000 00 0	
				〔(收 入金本縣へ送付	
1	現 金				
	本縣收稅部 切符1,2號				
				7,500 00 0	

千六十

ケノ部
縣稅收支

3					
娼 妓 稅					
年月日	摘 要	借 方	貸 方	借或貸	殘
	何町村某月分收入 會13號		20000 0	貸	20000 0

千六十三

甲第三棋本

日 記 簿

某 郡 役 所

千六十二

シノ部
縣稅收支

1											
收入金											
年月日	摘要	借方			貸方			借或貸	殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘		圓	錢	厘
	何町村某月分貸座敷 及娼妓稅收入 會18,號	500	00	0				借	500	00	0

千六十五

2											
貸坐敷稅											
年月日	摘要	借方			貸方			借或貸	殘		
		圓	錢	厘	圓	錢	厘		圓	錢	厘
	何町村某月分收入 會18,號				300	00	0	貸	300	00	0

千六十四

ケノ部
縣稅收支

千六十七

甲第二模本

某年度

賦金收入内詳簿

何郡役所

千六十六

夕ノ部
縣稅收支

5						
雜 種 稅						
年月日	摘 要	借 方		貸 方	借或貸	殘
		圓	錢			
	本年度豫算高 會1號	10,000	000		借	10,000 000

千六十九

6							
戶 數 割							
年月日	摘 要	借 方		貸 方		借或貸	殘
		圓	錢	圓	錢		
	本年度豫算高 會1號	20,000	00 0			借	20,000 00 0

千六十八

クノ部
縣稅收支

3					
地 租 割					
年月日	摘 要	借 方	貸 方	借或貸	残
		圓 角 分	圓 角 分		圓 角 分
	本年度豫算高 會1.號	20,000,000		借	20,000,000
	第一期分某戶長役場 ヨリ受入 5.號		4,000,000	”	16,000,000
	「全上收入ノ内返納有 之下戻分 勿符5.號」	[10,000]		”	16,010,000
	「何々ノ理由ニヨリ豫 算減額 會12.號」		[50,000]	”	15,960,000

千七十一
「中八朱壹

4					
營 業 稅					
年月日	摘 要	借 方	貸 方	借或貸	残
		圓 角 分	圓 角 分		圓 角 分
	本年度豫算高 會1.號	10,000,000		借	10,000,000
	第一期分某戶長役場 ヨリ受入 5.號		1,000,000	”	9,000,000

千七十

ケノ部
縣稅收支

1						
本縣稅部						
年月日	摘要	借方		貸方	借或貸	殘
		圓	錢			
	本年度豫算高會1號			60,000,000		60,000,000
	本月中收入ノ分送納 切符1號	5,000,000				
	「全上送納ノ内地租 割ニ於テ還納有之下 展ノ分 會9號」			[10,000]		
	「本年度何々ノ理由 ニヨリ豫算減額但期 租制 會12號」	[50,000]				
		5,000,000		60,000,000		
	「扣除高」	[10,000]		50,000		
		4,990,000		59,950,000	貸	54,960,000

千七百三十三
「中八朱費

2						
收入金						
年月日	摘要	借方		貸方	借或貸	殘
		圓	錢			
	地租割外一課某戶長 役場ヨリ收入會8號	5,000,000			借	5,000,000
	全上收入本縣稅部 へ送納 切符1號			5,000,000		0
	全上送納ノ内地租 之本縣ヨリ戻入 會9號	10,000			”	10,000
	全上ノ分某戶長役場 へ下戻 切符5號			10,000		0

千七百三十一

廿三年訓令
勅令第五號
修正第七
條自然消滅
廿三年訓令
第百五十二
號ニテ消滅
廿四年遠甲
第百十四號
以下ニテ消滅
以テ

廿五年訓令
第百九十四號
ニテ消滅
廿四年遠甲
第百十四號
以下ニテ消滅
以テ

第六條
第七條
第八條
第九條
第十條
第十一條
第二章 察警署
第十二條 經費ノ交附ヲ受ケタルハ附錄第五號書式ニ依リ即日領收證ヲ發送スヘシ
第十三條 現金出納及ヒ管守ハ爲換方ニ於テ之レヲ掌ラシメ其受授ノ手續ハ第二條及ヒ第四條ニ準ス
第十四條 出納簿ハ左ノ五種トス
第十五條 日計簿 金錢預ケ預リ簿 出入口別簿 出納稟議簿
第十六條 前條ノ帳簿(出納稟議簿ハ除ク)ハ即日登記スヘシ
第十七條 出納ニ係ル取扱ハ第五條ニ準シ署長檢印スヘシ
第十八條 出納ハ第九條及ヒ第十條ノ手續ニ從ヒ署長契印スヘシ
第十九條
第二十條

廿五年訓令
第百九十四號
ニテ消滅
廿四年遠甲
第百十四號
以下ニテ消滅
以テ

第二十一條 日計簿殘金ハ附錄第九號書式ニ依ヒ計算表ヲ製シ十日毎ニ警察本部ニ發送スヘシ

第四章 警察分署
第二十二條 警察分署ニ要スル費用ハ所屬警察署ニ請求スヘシ
第二十三條 警察分署ニハ三拾圓以内ノ豫備金ヲ置キ臨時ノ費途アルニ際シ繰替支出スルコトヲ得
第二十四條 豫備金ハ分署長之ヲ管守スヘシ若シ事故アルハ巡查部長ニ管守セシムルヲ得
第二十五條 警察分署ニ於テハ附錄第十號豫備金繰替簿及ヒ第六號收入金口別簿ヲ置キ出納ノ都度登記シ十日毎ニ所屬警察署ヘ請求又ハ送附シ其支出ニ屬スルモノハ戻シ入レノ手續ヲナスヘシ

第五章 出納決算
警察費出納規程附錄

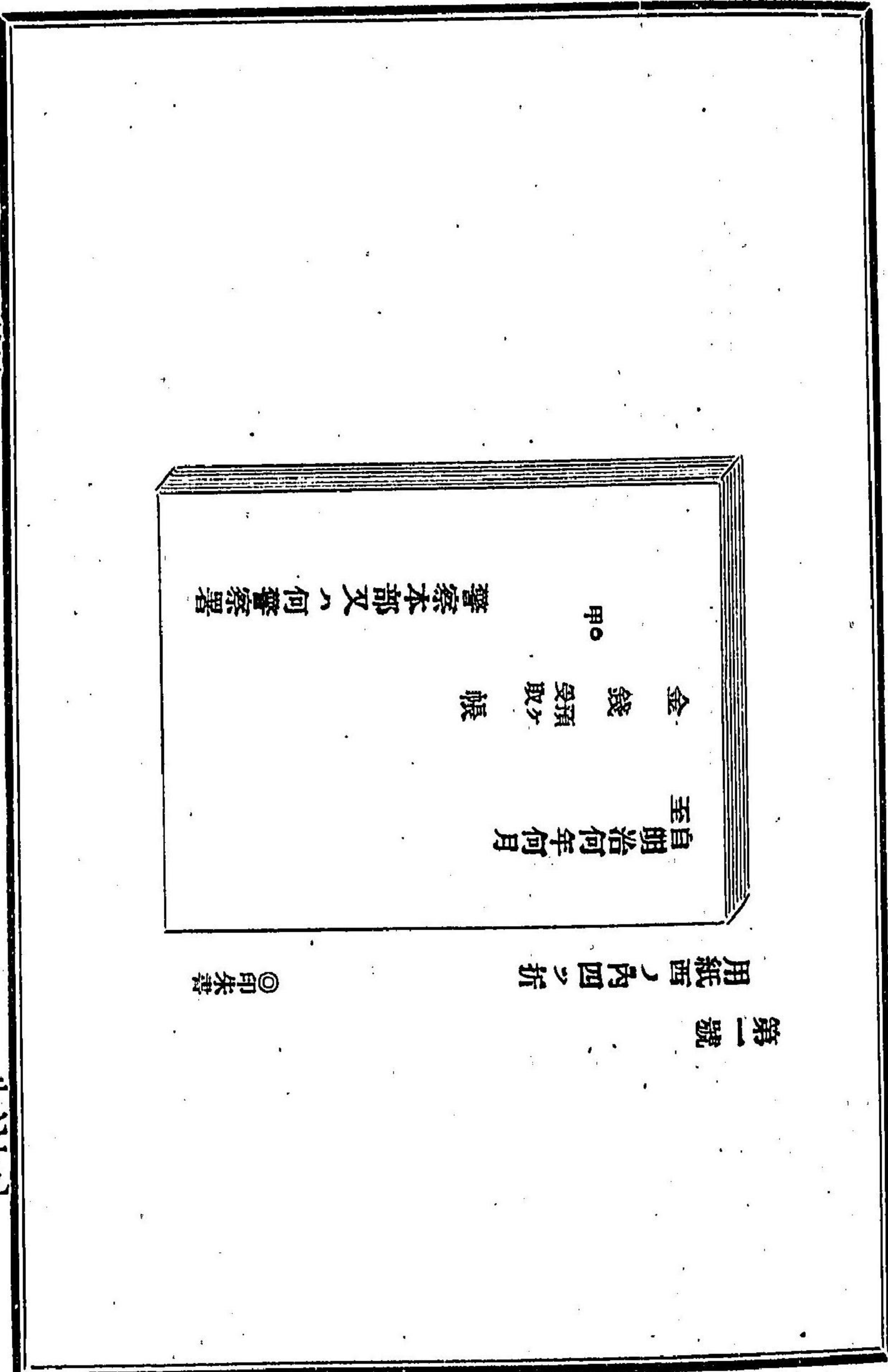
樣式目次

番	號	規程條項	所要部署名	樣式件名
第一	號	第十四條	警察本部	金錢預ケ預リ帳

(◎ハ先取)

第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號	第 六 號	第 七 號	第 八 號	第 九 號	第 十 號	第 十 一 號	第 十 二 號
第 十五 條	第 十八 條	第 十九 條	第 十二 條	第 十七 條	第 二十 條	第 十四 條	第 十一 條	第 廿 條	第 廿 六 條	第 廿 六 條
全	全	全	警	警 警 警	警	全	全	警	警 警	全
上	上	上	署	署 署 署	署	上	上	署	署 署	上
出納稟議簿	精算帳明細表	支拂切符	領收證	諸收入金口別簿	雜收入送納目錄	日計簿 内譯簿	計 算 表	豫備繰替簿	警察費決算帳 應合修繕	雜收入決算帳

千七十八



◎甲朱印

ケノ部

縣稅收支

千七十九

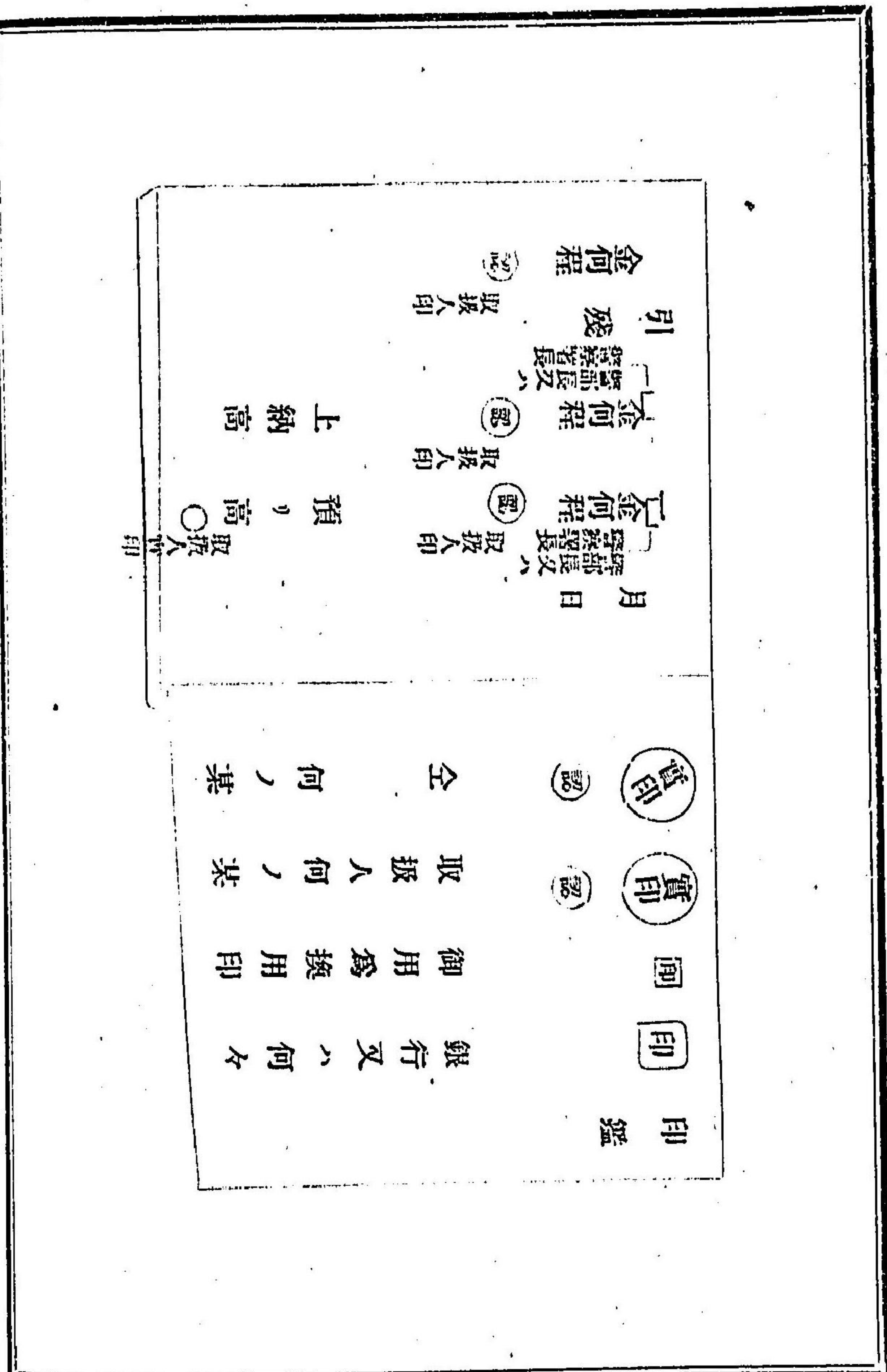
<p>印鑑</p> <p>長野縣警部長何ノ某又ハ</p> <p>○何警察署</p> <p>長野縣警部何ノ某</p> <p>○全警部又ハ何ノ某</p> <p>○全警部補何ノ某</p> <p>取扱主務</p> <p>○全 巡查何ノ某</p>		<p>月日</p> <p>警部長又ハ 主務印</p> <p>金何程 課長又ハ 課長認印</p> <p>金何程 警部長又ハ 警部長又ハ 警部長又ハ</p> <p>引残</p> <p>金何程</p>	<p>預夕高</p> <p>受取高</p> <p>警部長又ハ 警部長又ハ</p>
--	--	---	--

第一號

用紙西ノ内四ツ折

◎ハ朱書

<p>自明治何年何月</p> <p>至</p> <p>金錢 預リ 帳</p> <p>上納</p> <p>乙◎</p> <p>何銀行又ハ何々</p>



○長野縣訓令第五百五號

會計検査規程別冊之通改正ス

明治二十三年七月二十八日

長野縣會計検査規程

- 第一條 地方税備荒儲蓄金及雜部金ノ會計ニ屬スル金錢ノ收支ハ勿論其財產物品ニ關スル計算ハ本規程ニ據リ特ニ命シタル検査員ヲシテ之ヲ檢案審査セシム
- 第二條 前條検査ハ定時及臨時ニ之ヲ施行ス
- 第三條 定時検査ハ毎年七月ニ於テ前年度ノ會計決算ニ對シ之ヲ施行シ臨時検査ハ出納吏交替ノトキ若クハ知事ニ於テ必要ト認ムルトキ之ヲ施行ス
- 第四條 地方税備荒儲蓄金及雜部金ノ會計ニ付定時検査スヘキモノ左ノ如シ
 - 一 歳入歳出ノ決算

郡 役 所
 警 察 署
 監 獄
 尋常師範學校
 尋常中學校
 梅毒病院
 測 候 所
 道路開鑿掛派出所

長野縣知事 内海 忠勝

二 財産物品ノ消長
 三 縣有資金ノ計算
 四 記簿及證憑書類
 第五條 歳入歳出決算ノ検査ハ歳入ニ在テハ上納書又ハ送納仕譯書歳出ニ在テハ請求書若シクハ精算書及決算帳其他證憑書類ニ就キ検査スヘシ
 第六條 財産物品ノ検査ハ請求書又ハ決算報告書及證憑書類ニ就キ検査スヘシ
 第七條 縣有資金計算ノ検査ハ預ケ金又ハ貸下金ニ對スル利子ノ當否及收入其他證書並抵當物ヲ検査スヘシ
 第八條 記簿及證憑書類ノ検査ハ金錢物品ノ計數年度決算ニ係ルモノハ其結了證書ノ調理等ヲ検査スヘシ
 第九條 地方稅備荒儲蓄金及雜部金ノ會計ニ付臨時検査スヘキモノ左ノ如シ
 一 金錢收支ノ實況
 二 抵當及保管物品ノ實況
 三 財産物品ノ實況
 四 記簿及證憑書類ノ實況
 第十條 金錢收支ノ實況検査ハ金櫃ノ現狀經費收入金其他保管ニ係ル一切ノ金錢ヲ調査スヘシ但金櫃ノ検査ヲ施行スルニハ豫メ管守者ニ通知シ其立會ヲ受クヘシ
 第十一條 抵當及保管物品ノ實況検査ハ預ケ金及貸下金ノ抵當其他保管ニ係ル一切ノ物品ヲ調査スヘシ

第十二條 財産物品ノ實況検査ハ物品ノ數量現況等ヲ查覈シ其出納又ハ保管ノ適否ヲ監視スヘシ
 第十三條 記簿及證憑書類ノ實況検査ハ金錢物品ノ計數收支計算ノ正否記簿方法ノ當否事項記註ノ了否及證書ノ調理其他参照書類ノ整否等ヲ調査スヘシ
 第十四條 検査員ハ所屬官署長又ハ當該主任者ニ向テ検査上必要ナル簿書其他計算書類ヲ請求シ又ハ主任者ノ辯明書ヲ要求スルヲ得
 第十五條 検査員ハ検査ノ成績ニ依リ摘發シタル事項ニ付當該主任者ニ推問書ヲ發付シ答辯又ハ正誤セシムルヲ得
 推問書ニ掲ケル事項ハ左之如シ
 一 不規ニ對スル批難
 二 將來ノ措置ニ對スル注意
 三 不明瞭ノ件ニ對スル推問
 第十六條 検査員ハ前條検査施行ノ後主任者ノ計算正當ナラサルカ又ハ會計法規ニ違反スルモノアリト認定シタルトキハ本廳ニ在テハ直ニ知事ノ裁決ヲ請ヒ所屬官署ニ在テハ其長ニ告知シ更ニ其事由ヲ具シ知事ニ申報スヘシ
 第十七條 検査員所屬官署へ臨檢スルトキハ知事ノ命令書ヲ携帶シ之ヲ該所長若クハ其代理人ニ示スヘシ

○長野縣訓令第百五十二號

内務部

ケノ部 縣稅收支

千八十五

内務部第四課
警察部

明治廿三年六月十四日訓令第九十一號警察費出納規程(第八條ヲ除ク)警部長トアルハ内務部長警
察本部トアルハ内務部主計課トアルハ第四課ト心得名宛ハ總テ知事名記載スヘシ

明治廿三年十月廿四日

長野縣知事 内海忠勝

○長野縣訓令第三十三號

地方費支辨ニ係ル旅費請求及領收證書式別紙之通相定ム

但明治二十四年度ヨリ施行スヘシ

明治二十四年三月十三日

長野縣知事 内海忠勝

郡 役 所
監 獄 署
警 察 署
監 獄 支 署
尋常師範學校
尋常中學校
梅毒病院

本書ハ半紙ヲ用ユヘシ

御用名	御用名
内 國 旅 費 「所長」	明治「何」年「何」月「何」日
官等姓名	「何々」 (官 姓 名)
證	(〇ハ朱書)
〇高金何程概算額又ハ精算額 一 金、 、 、 〇 〇外金何程精算額又ハ概算額 〇追給又ハ還納高 (括弧内朱書ハ何レモ假拂精算ノ例)	(激車賃何哩一哩金何程) (車馬賃何里一里金何程) (日當賃何日分一日金何程)
内 譯	
(金) (金) (金)	
右(正ニ領收)又ハ(還納)候也	
明治「何」年「何」月「何」日	(官 姓 名)

ケノ部 縣稅收支

年月日	發地名	經過地名	若或ハ滯 在地名	車馬里程		日當 備考
				管内	管外	
廿四年 四一	發應	何村々	何村	五 五 一	一	
四二	何村		何那何村		一	
四三	何那何村		歸應	二 八	一	
	計			五 五 七 九	二	

(實費拂ハ許可證ヲ添付スヘシ)

千八十八

○長野縣訓令第八十七號

府縣制第七十八條ニ據リ各所ニ屬スル縣ノ收支命令ヲ委任ス

明治二十四年六月二十日

(參照)

法律第三十五號

二十三年五月十七日

府縣制拔萃

第七十八條 府縣ノ收支命令ハ府縣知事之ヲ發スヘシ

○長野縣訓令第八十八號

府縣制第七十八條ニ據リ各所ニ屬スル縣ノ收支命令ヲ委任ス

道路開鑿委員派出所主幹

- 那 警察署長
- 監 獄署長
- 監 獄支署長
- 尋常師範學校長
- 尋常中學校長
- 梅毒病院院長
- 梅毒病院分院長

長野縣知事 淺田德則

クノ部 縣稅收支

千八十九

長野縣知事 淺田德則

明治二十四年六月三十日
 (參照)
 法律第三十五號
 府縣制沿革
 第七十八條 府縣ノ收支命令ハ府縣知事之ヲ發スヘシ

○長野縣訓令第百三號

官民ヲ問ヘズ本廳ヘ送付ニ係ル送金手形又ハ假預リ切符ノ類(別段ノ規則アルモハ除ク)ハ爾今内務部第四課宛ニセシムヘキ義ト心得ヘシ

明治二十四年七月二十五日

長野縣知事 淺田德則

郡 役 所
 警 察 署
 監 獄 支 署
 尋常師範學校
 尋常中學校
 株 毒 病 院
 株 毒 病 院 分 院
 道路開鑿委員派出所

廿三年府縣
 制第七十五
 條第三項及
 廿四年內務
 省令第十一
 號第十四條
 參照

○長野縣訓令第百三十四號

縣歲入歲出科目別冊之通相定ム

明治二十四年十月十九日

長野縣知事 淺田德則

縣歲入經常部科目表

款	項	目	節	備	考
地租割	地租割	地租割			

ケノ部 縣稅收支